

令和7年度 生活科 年間指導計画

年間総時数		学年・課程・人数	担当者
87時間		2年 I 課程	
年間目標	(1) 活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けるようにする。 (2) 身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、表現することができるようにする。 (3) 身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり生活を豊かにしたりしようとする態度を養う。		
学期	時数	単 元	
1 学 期	3	わくわく 2年生 ・ ようこそ 1年生。学校の ことをつたえたいな ・ ぽかぽか お日さま出かけたいね	
	10	めざせ野さい作り名人 ・ とびら ・ 野さいを そだてよう ・ なえを うえよう ・ セ話を しよう ・ しゅうかくしよう ・ 野さいの ことをふりかえろう ・ 何を かんじたかな	
	14	まちが大すきたんけんたい ・ (単元の導入) ・ まちに ついて話そう ・ たんけんの 計画を立てよう ・ たんけんに出かけよう ・ みんなの ための場しょを さがそう ・ 何を かんじたかな ・ みんなで 図書かんをたんけんしよう ・ 見つけた ことをつたえ合おう ・ 何を かんじたかな	
	10	めざせ 生きものはかせ ・ (単元の導入) ・ 生きものをつかまえよう ・ 生きものをかって みよう ・ 生きものの ことをつたえ合おう ・ 何を かんじたかな	

2 学 期	28	えがおのひみつたんけんたい ・（単元の導入） ・もっと 知りたいことを せい理しよう ・インタビューをしよう ・しごとにチャレンジしよう ・何を かんじたかな ・体けんをつたえ合おう ・まちの 人にもつたえよう ・えがおいっぱいはっぴょう会 ・ありがとうをつたえよう ・何を かんじたかな
	20	作って ためして ・（単元の導入） ・うごかして あそぼう ・うごく おもちゃを作ろう ・何を かんじたかな ・パワーアップ大作せん ・おもちゃで あそぼう ・何を かんじたかな
3 学 期	20	あしたへ つなぐ自分たんけん ・（単元の導入） ・自分に ついて考えよう ・まわりの 人に聞いて みよう ・何を かんじたかな ・楽しかったね 生活科 ・何を かんじたかな
		みらいの 自分が 見える ぼうえんきょうが あったら

令和7年度 国語科 年間指導計画

年間総時数		学年・課程・人数	担当者
263時間		2年 I 課程	
年間目標	(1) 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。 (2) 順序立てて考える力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをもつことができるようにする。 (3) 言葉がもつよさを感じるとともに、楽しんで読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。		
学期	時数	単元	
1学期	1	じゅんばんに ならぼう	
	1	絵を 見て かこう (つづけてみよう)	
	9	ふきのとう	
	1	図書館たんけん	
	2	春が いっぱい	
	4	日記を 書こう	
	5	ともだちは どこかな (声の 出し方に 気を つけよう)	
	10	たんぽぽの ちえ／じゅんじょ	
	10	かんさつ名人に なろう	
	2	いなばの 白うさぎ	
	2	同じ ぶぶんを もつ かん字	
	9	スイミー	
	2	かん字の ひろば①	
	3	メモを とる とき	
	10	こんな もの、見つけたよ (丸、点、かぎ)	
	7	あったらいいな、こんなもの	
	2	夏がいっぱい	
	6	お気に入りの本をしょうかいしよう ミリーのすてきなぼうし	
2学期	2	雨のうた	
	3	ことばでみちあんない	
	2	みの回りのものを読もう	
	2	書いたら、見直そう	
	2	かん字のひろば②	
	10	どうぶつ園のじゅうい	
	2	かたかなのひろば	
	2	ことばあそびをしよう	
	2	なかまのことばとかん字	

	2	かん字のひろば③
	12	お手紙
	2	主語と述語に 気をつけよう
	2	かん字の読み方
	2	秋がいっぱい
	8	そうだんにのってください
	14	紙コップ花火の作り方 おもちゃの作り方をせつめいしよう
	2	にたいみのことば、はんたいのいみのことば
	1	せかいーの話
	2	かん字のひろば④
	10	みきのたからもの
	10	お話のさくしゃになろう
	2	冬がいっぱい
3 学 期	2	ねこのこ／おとのはなびら／はんたいことば
	2	かたかなで書くことば
	1	ことばを楽しもう
	12	ロボット
	4	ようすをあらわすことば
	6	見たこと、かんじたこと
	2	カンジーはかせの大はつめい
	10	すてきなところをつたえよう
	14	スーホの白い馬
	2	かん字の広場⑤
	8	楽しかったよ、二年生
	1	二年生をふりかえって

※Ⅰ課程Bの児童については、自立活動で点字の読み書きの学習をおこなう。

(書写に30～35時間を充て、残りは予備時間とする。)

沖縄盲学校独自の教材や教具と学習に必要な視覚支援機器【全盲版】

学習に必要な支援機器等	
◆点字教科書	◆パーキンスブレーラー
◆教科書に出てくるものの実物	◆模型、ぬいぐるみ、点図
◆レーズライター、ひも、プラスチック棒（漢字の構成等）	

令和7年度 算数科 年間指導計画

年間総時数		学年・課程・人数	担当者
228時間		2年 I 課程	
年間目標	(1) 数の概念についての理解を深め、計算の意味と性質、基本的な図形の内容、量の概念、簡単な表とグラフなどについて理解し、数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、加法、減法及び乗法の計算をしたり、図形を構成したり、長さやかさなどを測定したり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。 (2) 数とその表現や数量の関係に着目し、必要に応じて具体物や図などを用いて数の表し方や計算の仕方などを考察する力、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり考察したりする力などを養う。 (3) 数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う		
学期	時数	単 元	
1 学期	6	1 せいのり の しかた 1 せいのり の しかた (教 p. 16～21) たしかめもんだい (教 p. 22) * クラスしょうかい をしよう (教 p. 22)	
	8	2 2けたの たし算 1 2けたの たし算 (教 p. 23～35) 2 たし算の きまり (教 p. 36～37) たしかめもんだい (教 p. 38)	
	9	3 2けたの ひき算 1 2けたの ひき算 (教 p. 39～49) 2 計算の たしかめ (教 p. 50～51) * たし算の たしかめ (教 p. 51) たしかめもんだい (教 p. 52)	
	9	4 長さの たんい 1 長さの あらわし方 (教 p. 53～62) 1 長さの あらわし方 (教 p. 53～62) * ものさしの つかい方 (教 p. 62) 2 長さの 計算 (教 p. 63) たしかめもんだい (教 p. 64～65)	
	11	5 100 より 大きい 数 1 数の あらわし方 (教 p. 66～76) * おはじきで 数をつくろう (教 p. 71) 2 千 (教 p. 77) 3 たし算と ひき算 (教 p. 78) たしかめもんだい (教 p. 79～80) * みのまわりから数を 見つけよう (教 p. 80) 読みとる力を のばそう (教 p. 81) プログラミングにちょうせん! ① (教 p. 82～83) ふくしゅう (教 p. 84) * 算数たまてばこ	
	6	6 かさの たんい 1 かさの あらわし方 (教 p. 85～92) * いろいろな かさがし (教 p. 92) たしかめもんだい (教 p. 93)	

	6	7 時こくと 時間 1 時こくと 時間 (教 p. 94～100) たしかめもんだい (教 p. 101～103) おうちで算数 (教 p. 102) * 時こくの あらわし方 (教 p. 104) ふくしゅう (教 p. 105)
2 学 期	11	8 たし算と ひき算の ひっ算 1 たし算の ひっ算 (教 p. 106～111) 2 たし算の きまり (教 p. 112～113) れんしゅう (教 p. 114) *珠算 3 ひき算の ひっ算 (教 p. 115～120) 4 大きな 数のたし算と ひき算 (教 p. 121) たしかめもんだい (教 p. 122) *ひっ算を つくろう (教 p. 123) ふくしゅう (教 p. 124) *算数たまてばこ
	11	9 三角形と 四角形 1 三角形と 四角形 (教 p. 125～128) 2 長方形と 正方形 (教 p. 129～131) 3 直角三角形 (教 p. 132～133) *作図 (レーズライター) 4 もようづくり (教 p. 134) たしかめもんだい (教 p. 135～136) * 三角形や 四角形をさがそう (教 p. 136) *算数たまてばこ
	15	10 かけ算 1 かけ算 (教 p. 137～142) 2 九九 (教 p. 143～150) 3 ばいと かけ算 (教 p. 151～152) たしかめもんだい (教 p. 153) *かけ算ビンゴ (教 p. 154) * 九九の カードゲーム (教 p. 155)
	11	11 かけ算九九づくり 1 かけ算九九づくり (教 p. 156～163) たしかめもんだい (教 p. 164～165) プログラミングにちょうせん! ② (教 p. 166～167) * みのまわりのプログラミング 読みとる力を のばそう (教 p. 168～169)
	5	12 長い ものの 長さの たんい 1 長い ものの 長さのあらわし方 (教 p. 170～175) たしかめもんだい (教 p. 176) ふくしゅう (教 p. 177) 読みとる力を のばそう (教 p. 178～179)
3 学 期	9	13 1000 より 大きい 数 1 大きな 数のあらわし方 (教 p. 180～187) 2 一万 (教 p. 188～189) 3 何百の たし算とひき算 (教 p. 190) *珠算 たしかめもんだい (教 p. 191)
	6	14 たし算と ひき算の かんけい たしかめもんだい (教 p. 200) * どんな 計算 するのかな (教 p. 201)
	7	15 かけ算の きまり 1 かけ算の きまり (教 p. 202～209) たしかめもんだい (教 p. 210～211)

	6	16 分数 1 分数 (教 p. 212～217) たしかめもんだい (教 p. 218) * 1/2 と いえるかな (教 p. 218) * 算数たまたばこ
	5	17 はこの 形 たしかめもんだい (教 p. 223)
	1	読みとる力を のばそう (教 p. 224～225)
	2	2年の ふくしゅう (教 p. 226～229)

沖縄盲学校独自の教材や教具と学習に必要な視覚支援機器【全盲版】

学習に必要な支援機器等
◆点字教科書 ◆パーキンスブレーラー ◆教科書に出てくるものの実物 ◆おはじき、お手玉等 ◆模型、点図、レーズライター、ひも、プラスチック棒

令和7年度 音楽科 年間指導計画

年間総時数		学年・課程・人数	担当者
52時間		2年 I 課程	
年間目標	(1) 曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、音楽表現を楽しむために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。 (2) 音楽表現を考えて表現に対する思いをもつことや、曲や演奏の楽しさを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。 (3) 楽しく音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。		
学期	時数	単 元	
1学期		○…歌唱 ◇…器楽 ☆…音楽づくり ♪…鑑賞 (共)…共通教材	
	4	1. 音楽で みんなと つながろう ○メッセージ ♪小犬の ビンゴ ♪ロンドンばし(参考曲) (共)かくれんぼ ♪ティニクリン／エース オブ ダイヤモンド／とーしん ドーイ ♪ドードレブスカ ポルカ(参考曲)	
	6	2. はくの まとまりを かんじとろう ○はしの 上で (そだてよう) 2びょうしで リズムあそび① ○たぬきの たいこ (そだてよう) 3びょうしで リズムあそび ♪ミッキーマウス マーチ／メヌエット	
	10	3. ドレミで あそぼう ♪○ドレミの うた ○◇かっこう ○◇かえるの がっしょう ◇○ぷっかり くじら (そだてよう) で せんりつあそび	
	6	4. せいかつの 中に ある 音を 楽しもう ☆なきごえを つかって あそぼう (共)虫の こえ	
2学期	8	5. リズムを かさねて 楽しもう ◇○この 空 とぼう (そだてよう) 2びょうしで リズムあそび② ◇○いるかは ざんぶらこ ◇○山の ポルカ	
	6	6. くりかえしを 見つけよう ○かねが なる	

		☆おまつりの 音楽 ♪トルコ こうしんきょく
	6	7. いろいろな がっきの 音を さがそう ♪だがっき パーティー ☆がっきで おはなし ◇○かぼちゃ
	7	8. ようすを おもいうかべよう ○あのね、のねずみは ♪たまごの からを つけた ひなどりの バレエ (共)タやけこやけ ○◇小ぎつね
3 学 期	4	9. 日本の うたで つながろう ♪ずいずい ずっころばし/ あんたがた どこさ ○なべ なべ そこ ぬけ ☆名前で せんりつあそび
	10	10. みんなで あわせて 楽しもう ○楽しいね ◇○こぐまの 二月 ♪エンターテイナー (共)はるが きた
	2	卒業式の歌

令和7度 図画工作 年間指導計画

年間指導時数	学年・課程	担当者
35 時間	2 年 I 課程	

年間目標	①対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して気付くとともに、手や体全体の感覚などを働かせ材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的に作ったり表したりできるようにする。 ②造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて考え、楽しく発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。 ③楽しく表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、作り出す喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を想像しようとする態度を養う。		
学期	時数	単 元	備考・準備物
1 学期 (11)	2 絵	いろのせかい (こいのぼりづくり)	絵の具、太細筆・はけ
	3 立鑑	にぎにぎねんど	粘土、積み木、模型
	3 遊鑑	しんぶんしとなかよし	新聞紙、
	3 工鑑	とびだせ びょーん	紙コップ、輪ゴム
2 学期 (14)	2 絵鑑	とろとろえのぐで	手や指での感触、混色、
	3 立鑑	くしゃくしゃぎゅ	大きな紙袋、手指運動
	4 工鑑	音づくりフレンズ	輪ゴム、ペットボトル
	5 絵鑑	たのしくうつして	紙版画
3 学期 (10)	4 造鑑	つないでつるして	大きなリング、紙輪っか
	2 鑑	でこぼこはっけん	紙粘土、でこぼこグッズ
	4 立鑑	おもいでをかたちに	粘土、竹串、粘土ペラ

沖縄盲学校独自の教材や教具と学習に必要な視覚支援機器【全盲版】

学習に必要な視覚支援機器

- ◆教科書に出てくるものや、視覚障害にそった実物や模型
- ◆手で見てわかる模型、ぬいぐるみ、点図
- ◆けが防止のための事前の工夫した教材作り
 - ※先のとがったものの先を削る、先にグルーガンでろうを付ける
 - ※鑑賞など、混色や

令和7年度 体育科 年間指導計画

年間総時数		学年・課程・人数	担当者
70時間		2年 I 課程	
年間目標	(1) 各種の運動遊びの楽しさに触れ、その行い方を知るとともに、基本的な動きを身に付けるようにする。 (2) 各種の運動遊びの行い方を工夫するとともに、考えたことを他者に伝える力を養う。 (3) 各種の運動遊びに進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、健康・安全に留意したりし、意欲的に運動をする態度を養う。		
学期	時数	単 元	
年間		・集合・整列 ・準備運動 ラジオ体操 ・整理体操	
1学期	9	・ストレッチ、体を知ろう 動かそう（体ほぐしの運動遊び）	
		・走ろう、ジャンプしよう（走・跳の運動遊び）	
		・バランスをとろう、道具を使おう（多様な動きをつくる運動遊び、器械器具を使った運動遊び） ・スポーツテスト	
	18	・水遊び	
2学期	18	・踊ろう（表現リズム遊び）	
		・ロープ走（走、跳の運動遊び）	
	8	・サーキット（器械器具を使った運動遊び）	
	2	・体の清潔（エイズデイに向けて）	
3学期	5	・ゆっくり走ろう	
	5	・縄跳び遊び	
	5	・ボール遊び	

沖縄盲学校独自の教材や教具と学習に必要な支援機器【全盲版】

学習に必要な支援機器等
◆絆（ロープ）、ロープ走・円周走用ロープ、バトン等 ◆音源（ホイッスル、スピーカー、鈴、鳴子など） ◆鈴入りボール、ゴールネット、歩行用マット

令和7年度 道徳科 年間指導計画

年間総時数		学年・課程・人数	担当者
35時間		2年 I 課程	
年間目標	よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。		
学期	時数	単 元	
1 学 期	適時	どうとくで 学しゅうすること どうとくでは こんな学び方をするよ	
	1	1 春がいっぱい 「しぜんを かんじる」	【D 自然愛護】
	1	2 知らない人にも 「気もちの よい あいさつ」	【B 礼儀】
	1	3 「つよいこころ」「強い 心とは」	【A 善悪の判断、自律、自由と責任】
	1	4 あいさつのしかた 「いろいろな あいさつ」	【B 礼儀】〈モラルスキル〉
	1	5 お月さまとコロ 「すなおな 心で」	【A 正直、誠実】
	1	6 あと少し 「ねばり強くやりぬく」	【A 希望と勇気、努力と強い意志】
	1	〈コラム〉 ◆がんばりつづける 力	
	1	7 もう やらない！「みんなと楽しく生活する」	【C よりよい学校生活、集団生活の充実】〈問題を解決する〉
	1	8 金の おの 「いつも 正直に」	【A 正直、誠実】
	1	ユニット：いじめをなくす 9 みほちゃんと、となりのせきのますだくん 「友だちの 気もちに なって」	
		【B 友情、信頼】〈問題を解決する〉	
	1	10 ごみすて 「公正・こうへいなたいどで」	【C 公正、公平、社会正義】
	1	〈コラム〉 知らない うちに だれかを きずつけて いるかも……	
2 学 期	1	11 すてきな二年生「きそく正しく、気もちよく」	【A 節度、節制】
	1	12 電車の中で 「あたたかい心で」	【B 親切、思いやり】
	1	13 もったいない 「みのまわりにあるものを大切に」	【A 節度、節制】
	1	14 みんなのものって？ 「みんなのものを大切に」	【C 規則の尊重】〈モラルスキル〉
	1	ユニット：じょうほうとむき合う 15 しんじていいのかな 「みのあんぜんをまもる」	
		【A 節度、節制】	
		〈コラム〉 自分や友だちのじょうほう、どうあつかう？	
	1	16 ぽんたとかんた 「よいと思うことをすすんで」	【A 善悪の判断、自律、自由と責任】
	1	17 いいのかな 「きまりをまもって」	【C 規則の尊重】〈問題を解決する〉
	1	18 はりきりパンダとだらだらパンダ 「まけない心を」	

		【A 希望と勇気、努力と強い意志】 〈コラム〉◆自分のやるべきこと
	1	19 ありがとうはだれが言う? 「まわりの人にありがとう」 【B 感謝】
	1	20 ゆかみがき 「はたらくことのよさ」 【C 勤労、公共の精神】
	1	21 わたしの町のアッコちゃん 「国やちいきのよさに気づく」 【C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度】
	1	22 くらべてみよう 日本とせかい 「日本とせかいのちがいを知る」 【C 国際理解、国際親善】
3 学 期	1	23 きつねとぶどう 「ありがとうの気持ち」 【B 感謝】 〈コラム〉◆ありがとうのつたえ方
	1	24 ぼくも手つだうよ 「かぞくとしてできることを」 【C 家族愛、家庭生活の充実】
	1	ユニット：いのちを大切にする 25 やつと会えたね 「はじめまして 小さないのち」 【D 生命の尊さ】
	1	26 おむかえ 「かぞくとして」 【C 家族愛、家庭生活の充実】 〈コラム〉生まれたいのちは
	1	27 とおるさんのゆめ 「よいところをのぼす」 【A 個性の伸長】
	1	28 つな引き大会 「楽しい学校生活のために」 【C よりよい学校生活、集団生活の充実】
	1	29 ぐみの木と小鳥 「あいてのことを思って」 【B 親切、思いやり】
	1	30 しあわせの王子 「心のうつくしさ」 【D 感動、畏敬の念】
適 時	1	31 ゆっきとやっち 「友だちとたすけ合う」 【B 友情、信頼】
	1	32 友だち思い名人 「自分のよさに気づき、のぼす」 【A 個性の伸長】

(この文章は最終では削除して下さい) 業者から出ている大单元などの細かい年間計画は、データをダウンロードし、データのための提出とする。下記の盲学校独自の教材・教具・学習機器を特筆する。その際は、児童の実態に応じて全盲と弱視のどちらかを入れる。

沖縄盲学校独自の教材や教具と学習に必要な視覚支援機器【全盲版】

学 習 に 必 要 な 視 覚 支 援 機 器 等	◆点字教科書 ◆点字タイプライター ・パーキンスブレイラー 点字導入期に使用する。左右の親指と小指以外の6本の指で6点を打って点字を書く。書いたらすぐに指でなぞって読むことができる。 ・ライトブレイラー ・点字板と点筆 手軽に持ち運びすることができる。ノート代わりにいつでもどこでも使えます。書く時は紙の裏から点を打つ。読む字と逆に、鏡文字になるように書く。 ・ミニ点字器 ◆ディジー教科書 ・ディジーポッド ・Voice of Daisy ・イーリーダー ・UDブラウザ ・amis 上記のアプリやソフトを使用してiPadやPCで拡大教科書を見たり読んだり、聞いたりすることができる。読み上げ、マーカー、拡大や色変換などのディスプレイ調整機能があり、読み上げの速さやフォント、色合いなどを自在に変えられる。視知覚機能の弱い児童や読み書き障害のある児童にも多く活用されている。 ◆視覚障害児の漢字学習 ・盲/弱視用、小学校6学年分ある。盲児には点字で、弱視児には拡大文字で学ぶことができるように作成されている。高等教育に向けて、部首同音異義語、様々な用語や熟語の成り立ちを学ぶことができる。
---	---

令和7年度 特別活動 年間指導計画

年間総時数		学年・課程・人数	担当者
35時間		2年 I 課程 A	
年間目標	(1) 多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。 (2) 集団や自己の生活、人間関係の課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。 (3) 自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う		
学期	時数	単 元	
1学期	1	しんきゅう したよ	(2) イ
	1	かかりやとうばんをきめよう	(2) イ、(3) イ
	1	がっこうの みんなと なかよくなろう	(1) ウ
	1	そうじを がんばろう	(1) イ
	1	わたしたちの がっこう	(3) ア
	1	としょしつオリエンテーション	(3) ウ
	1	まあじ小のともだちと こうりゅうしよう	(2) イ
	1	ひなんくんれん	
	1	じょうぶな からだ	(2) ウ
	1	へいわこうわ	(1) ア
	1	じぶんを みつめよう	(3) ア
	1	感謝して食べよう	
	1	たのしい なつやすみ	(2) ア
	1	たのしい 2がっき	(1) ウ
2学期	1	なつやすみの はっぴょうを しよう	(2) イ
	1	どくしょ だいすき 2ねんせい	(3) ウ
	2	ぶんかさいに むけて	(1) ウ
	1	じどう しゅうかいではっぴょうしよう	(1) ウ、(2) イ
	1	きょじゅうちこう こうりゅうに いこう	(2) イ
	1	てんじ きねんび しゅうかい	(3) ア
	1	こうがい がくしゅうへ いこう	(2) ウ
	1	ともだちや まわりのひとに かんしゃ	
	1	けんこうに ついて かんがえよう	(2) ウ

	1	おおそうじを しよう	(1) イ
	1	たのしい ふゆやすみ	(2) ア
3 学 期	1	3がっきの スタート	(3) ア
	1	季節の行事「ムーチャー」	(2) エ
	1	せんきょに ついて	(3) イ
	1	きたおか小のともだちと こうりゅうしょう	(2) イ
	1	じぶんを みつめよう	(3) ア
	1	そつぎょうせいを おくる会に むけて	(2) イ
	2	そつぎょうしきに むけて	(1) イ
	1	2年生のまとめの会をしよう	(3) イ

(この文章は最終では削除して下さい) 業者から出ている大单元などの細かい年間計画は、データをダウンロードし、データのための提出とする。下記の盲学校独自の教材・教具・学習機器を特筆する。その際は、児童の実態に応じて全盲と弱視のどちらかを入れる。

沖縄盲学校独自の教材や教具と学習に必要な視覚支援機器【全盲版】

学 習 に 必 要 な 視 覚 支 援 機 器 等	◆点字教科書 ◆点字タイプライター ・パーキンスブレイラー 点字導入期に使用する。左右の親指と小指以外の6本の指で6点を打って点字を書く。書いたらすぐに指でなぞって読むことができる。 ・ライトブレイラー ・点字板と点筆 手軽に持ち運びすることができる。ノート代わりにいつでもどこでも使えます。書く時は紙の裏から点を打つ。読む字と逆に、鏡文字になるように書く。 ・ミニ点字器 ◆ディジー教科書 ・ディジーポッド ・Voice of Daisy ・イーリーダー ・UDブラウザ ・amis 上記のアプリやソフトを使用してiPadやPCで拡大教科書を見たり読んだり、聞いたりすることができる。読み上げ、マーカー、拡大や色変換などのディスプレイ調整機能があり、読み上げの速さやフォント、色合いなどを自在に変えられる。視知覚機能の弱い児童や読み書き障害のある児童にも多く活用されている。 ◆視覚障害児の漢字学習 ・盲/弱視用、小学校6学年分ある。盲児には点字で、弱視児には拡大文字で学ぶことができるように作成されている。高等教育に向けて、部首同音異義語、様々な用語や熟語の成り立ちを学ぶことができる。
---	---

令和7年度 国語科 年間指導計画

年間総時数		学年・課程・人数	担当者
227時間		3年 I 課程 A	
年間目標	(1) 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。 (2) 順序立てて考える力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをもつことができるようにする。 (3) 言葉がもつよさを感じるとともに、楽しんで読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。		
学期	時数	単元	
1学期	1	よく聞いて、じこしょうかい	
	1	どきん	
	2	わたしのさいこうの一日 つづけてみよう	
	8	春風をたどって	
	1	図書館たんていだん	
	2	国語辞典を使おう	
	2	漢字の広場①	
	2	春のくらし	
	7	もっと知りたい、友だちのこと 【コラム】きちんとつたえるために	
	4	漢字の音と訓 漢字の広場②	
	8	文様 こまを楽しむ	
	5	気持ちをこめて、「来てください」	
	2	かん字の ひろば③	
	7	登場人物のへんかに気をつけて読み、すきな場面について話し合おう まいごのかぎ	
	1	俳句を楽しもう	
	2	こそあど言葉を使いこなそう	
	3	【じょうほう】引用するとき	
	11	つたえたいことをはっきりさせて、ほうこくする文章を書こう 仕事のくふう、見つけたよ	
	2	夏のくらし	
	6	本は友だち 本で知ったことをクイズにしよう 鳥になったきょうりゅうの話	
2学期	3	わたしと小鳥とすずと 夕日がせなかをおしてくる	
	3	こんな係がクラスにほしい	
	2	ポスターを読もう	
	2	書くことを考えるときは	
	3	漢字の組み立て	
	6	ローマ字	

	12	場面をくらべながら読み、感想を書こう　ちいちゃんのかげおくり
	2	修飾語を使って書こう
	2	秋のくらし
	8	進行にそって、はんで話し合おう　おすすめの一さつを決めよう
	12	れいの書かれ方に気をつけて読み、それをいかして書こう すがたをかえる大豆　食べ物のひみつを教えます
	4	ことわざ・故事成語
	2	漢字の意味
	1	短歌を楽しもう
	2	漢字の広場④
	8	登場人物の行動や気持ちをとらえて、えらんだ民話をしょうかいしよう 三年とうげ
	14	しょうかいする文章を書き、感想をつたえ合おう　わたしの町のよいところ
	2	冬のくらし
3 学 期	4	詩のくふうを楽しもう
	2	四まいの絵を使って
	2	カンジーはかせの音訓かるた
	2	漢字の広場⑤
	10	読んで考えたことをつたえ合おう　ありの行列
	5	言葉について考えよう　つたわる言葉で表そう
	8	書き表し方をくふうして、物語を書こう　たから島のぼうけん
	8	つたえたいことを、理由をあげて話そう　お気に入りの場所、教えます
	13	登場人物について考えたことを、つたえ合おう　モチモチの木
	2	漢字の広場⑥
	6	三年生をふり返って

沖縄盲学校独自の教材や教具と学習に必要な視覚支援機器【全盲版】

学習に必要な支援機器等	
◆点字教科書	◆パーキンスブレーラー
◆教科書に出てくるものの実物	◆模型、ぬいぐるみ、点図
◆レーズライター、ひも、プラスチック棒（漢字の構成等）	

令和7年度 社会科 年間指導計画

年間総時数	学年・課程・人数	担当者
70時間	3年 I 課程 A	

年間目標	(1) 身近な地域や市区町村の地理的環境、地域の安全を守るための諸活動や地域の産業と消費生活の様子、地域の様子の移り変わりについて、人々の生活との関連を踏まえて理解するとともに、調査活動、地図帳や各種の具体的資料を通して、必要な情報を調べまとめる技能を身に付けるようにする。 (2) 社会的事象の特色や相互の関連、意味を考える力、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを表現する力を養う。	
学期	時数	単 元
1学期	1 6 10	1 わたしたちのまちと市 オリエンテーション (1) まちの様子 (2) 市の様子
	10 1	2 はたらく人とわたしたちの暮らし オリエンテーション (1) 店ではたらく人と仕事 つなげる
2学期	8	(2) 工場ではたらく人と仕事 / 農家の仕事(選択教材)
	9 1 8	3 地いきの安全を守る オリエンテーション (1) 火事からまちを守る つなげる (2) 事故や事件からまちを守る
3学期	7 8 1	4 わたしたちの市の歩み オリエンテーション (1) かわる道具と暮らし (2) 市のうつりかわり つなげる

学習に必要な視覚支援機器

◆点字教科書

◆筆記用具

- ・点字タイプライター (パーキンスブレイラー、ライトブレイラー)
- ・レーズライター

◆教科書に出てくるものの実物

◆模型、点図

副教材：わたしたちの南風原町

令和7年度 算数科 年間指導計画

年間総時数		学年・課程・人数	担当者
210時間		3年 I 課程 A	
年間目標	(1) 数の概念についての理解を深め、計算の意味と性質、基本的な図形の内容、量の概念、簡単な表とグラフなどについて理解し、数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、加法、減法及び乗法の計算をしたり、図形を構成したり、長さやかさなどを測定したり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。 (2) 数とその表現や数量の関係に着目し、必要に応じて具体物や図などを用いて数の表し方や計算の仕方などを考察する力、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり考察したりする力などを養う。 (3) 数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う		
学期	時数	単 元	
1学期	10	1 かけ算	
	11	2 たし算とひき算の筆算（珠算）	
	1	暗算	
	13	3 ぼうグラフと表	
	1	表とグラフを組み合わせで考えよう	
	8	4 時こくと時間	
	10	5 わり算	
	1	間は何mかな	
	10	6 あまりのあるわり算	
	11	7 円と球	
	2	ふくしゅう	
2学期	16	8 かけ算の筆算（珠算）	
	5	9 答えが2けたになるわり算	
	13	10 10000 より大きい数	
	15	11 小数	
	10	12 長さ	
	12	13 分数	
	12	14 三角形と角	
	4	どんな計算するのか	
	2	ふくしゅう	
3学期	12	15 重さの単位	
	1	つくれる重さは何g	

3 学 期	8	16 □を使った式
	1	暗算
	1 2	17 2けたの数をかける計算（珠算）
	7	18 倍とかけ算、わり算
	2	3年のふくしゅう

沖縄盲学校独自の教材や教具と学習に必要な視覚支援機器【全盲版】

学習に必要な支援機器等
※筆算は珠算でおこなう ◆点字教科書 ◆パーキンスブレーラー ◆教科書に出てくるものの実物 ◆おはじき、お手玉等 ◆そろばん、ぶんまわし、模型、点図、レーズライター、ひも、プラスチック棒

年間指導計画

令和 7 年度

教科・領域	学年・課程	年間総時数	担当者
理科	3 年 I 課程 A	70 時間	

年間目標	(1) 物質・エネルギー ① 物の性質，風とゴムの力の働き，光と音の性質，磁石の性質及び電気の回路についての理解を図り，観察，実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 ② 物の性質，風とゴムの力の働き，光と音の性質，磁石の性質及び電気の回路について追究する中で，主に差異点や共通点を基に，問題を見いだす力を養う。 ③ 物の性質，風とゴムの力の働き，光と音の性質，磁石の性質及び電気の回路について追究する中で，主体的に問題解決しようとする態度を養う。 (2) 生命・地球 ① 身の回りの生物，太陽と地面の様子についての理解を図り，観察，実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 ② 身の回りの生物，太陽と地面の様子について追究する中で，主に差異点や共通点を基に，問題を見いだす力を養う。 ③ 身の回りの生物，太陽と地面の様子について追究する中で，生物を愛護する態度や主体的に問題解決しようとする態度を養う	
学期	時数	単 元
1 学期	1	●まずは「なんで？」を，さがしてみよう。
	4	1. 春のいきもの
	2	2. たねまき
	6	3. チョウのかんさつ
	2	●どれぐらい育ったかな
	2	●トンボやバッタを育てよう
	7	4. 風やゴムのはたらき
2 学期	2	●実ができたよ
	3	5. こん虫の観察
	6	6. 太陽とかげ
	6	7. 太陽の光
	5	8. 音のせいしつ
	6	9. 物の重さ
3 学期	6	10. 電気の通り道
	8	11. じしゃくにつけよう
	3	●つくってあそぼう
	1	○学んだことをふり返ろう！

沖縄盲学校独自の教材や教具と、学習に必要な視覚支援機器【全盲版】

学 習 に 必 要 な 視 覚 支 援 機 器 等	◆点字教科書 ◆点字タイプライター ・パーキンスブレイラー 点字導入期に使用する。左右の親指と小指以外の6本の指で6点を打って点字を書く。書いたらすぐに指でなぞって読むことができる。 ・点字板と点筆 手軽に持ち運びすることができる。ノート代わりにできる為、教室外に観察等に行った時も使用可能。書く時は紙の裏から点を打つ。読む字と逆に、鏡文字になるように書く。 ◆ディジー教科書 ・ディジーポッド ・Voice of Daisy - ー ・UDブラウザ 上記のアプリやソフトを使用してiPadやPCで拡大教科書を見たり読んだり、聞いたりすることができる。読み上げ、マーカー、拡大や色変換などのディスプレイ調整機能があり、読み上げの速さやフォント、色合いなどを自在に変えられる。視知覚機能の弱い児童や読み書き障害のある児童にも多く活用されている。 ◆触覚教材 ・3Dプリンター ・自作の触察教材 ・動物や植物のおもちゃ
---	---

令和7年度 音楽科 年間指導計画

年間総時数		学年・課程・人数	担当者
53		3年 1課程 A	
年間目標	(1) 曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、表したい音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。 (2) 音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさなどを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。 (3) 進んで音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。		
学期	時数	単元名 ○歌唱 ◇器楽 ☆音楽づくり ♪鑑賞 (共) 共通教材	
1学期	6	1 音楽で心をつなげよう ○ハッピーソング リズムでなかよくなろう (共) 春の小川 (共) 茶つみ	
	4	2 歌って音の高さを感じとろう ○◇ドレミで歌おう ○◇海風きって	
	8	3 リコーダーのひびきに親しもう ♪小鳥のために ♪ピタゴラスイッチ ◇坂道/雨上がり	
	8	4 拍にのってリズムをかんじとろう ◇○ゆかいな木きん ◇○あの雲のように ◇アチャパチャノチャ ☆手拍子でリズム	
2学期	6	5 せんりつのとくちょうをかんじとろう ○◇とどけよう このゆめを ♪メヌエット (共) ふじ山 (共) うさぎ	
	5	6 せんりつの重なりをかんじとろう ♪かね ○歌おう 声高く ◇メリーさんのひつじ	
	7	7 いろいろな音のひびきに親しもう ♪トランペットふきの休日 ♪よろこびの歌 ◇パフ ☆クロックミュージック	
3学期	4	8 ちいきにつたわるおんがくでつながろう ♪神田囃子「投げ合い」 ☆ラドレの音でせんりつづくり 地域に伝わる祭り囃子を調べよう	
	5	9 思いを音楽で表そう ○帰り道 ◇エーデルワイス	
適時		※文化祭やミニ発表会、卒業式などの行事に合わせて、児童の実態を考慮しながら取り扱う楽曲を入れ替えたり加えたりする。	

年間指導計画

令和7年度

教科・領域	学年・課程	年間総時数	担当者
図工	3年・I課程A	35	

年間目標	(1) 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解するとともに、材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。 (2) 造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考え、創造的に発想や構想をしたり、作品などに対する自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。 (3) つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養い、豊かな情操を培う。		
学期	時数	単 元	備考・準備物
1 学 期 (11)	1 絵鑑	いいかんじ（こいのぼり作り）	混色 筆（細太）
	1 工鑑	紙かぶと、紙鉄砲作り	
	5 立鑑	切ってかき出してくっつけて	器に付ける 円柱型からくりぬく
	4 工鑑	うごいて楽しいわりピンワールド	ピンの先にろうを塗 って丸くする
2 学 期 (14)	3	造鑑 クミクミックス	
	4	立鑑 ダンボールの形を変えて	
	2	工鑑 マグネットマジック	
	5	絵鑑 いろいろうつして（紙版画）	
3 学 期 (10)	3	工鑑 空きようきのへんしん	
	4	立鑑 トントン どんどん くぎうって	
	4	立鑑 マイタウン	

題材の目標				
知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		学びに向かう力、人間性等
㊦身の回りのものを見たり好きなものを思い浮かべたりして、試しながら表すときの感覚や行為を通して、形や色の感じ、組合せによる感じなどが分かる。		㊦表し方を試したり、好きなことを思い浮かべたりして感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考える。		・進んで表し方を試したり、好きなことを思い浮かべたりしながら表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。
㊧前学年までのクレヨンやパス、色鉛筆などについての経験を生かし、手や体全体の感覚を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。		㊦形や色の感じ、組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもつ。 ----- 【鑑賞する活動を関連付けて指導する場合】 ㊦自分たちの作品や製作の過程などの造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。		
育てたい子どもの姿		主な学習内容		主な材料・用具
何度も試したり、いろいろなことを思い浮かべたりしながら、自分の好きなものを見付けることを楽しむ子ども。		○クレヨン・パスなどの経験について振り返る。 ○表し方を試したり、自分の好きなものや楽しみなことを思い浮かべたりして絵にかく活動に意欲をもつ。 ○これまでの経験を生かしながらかく。 ○互いの作品を見合い、よさを味わう。		教師・児童：新聞紙、ペン、ティッシュペーパー、古布 など 教師：画用紙、割り箸、竹串 など 児童：クレヨン・パス、色鉛筆、手拭きタオル など
評価規準の例				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
身の回りのものを見たり好きなものを思い浮かべたりして、試しながら表すときの感覚や行為を通して、形や色の感じ、組合せによる感じなどが分かっている。	前学年までのクレヨンやパス、色鉛筆などについての経験を生かし、手や体全体の感覚を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	自分のイメージをもちながら、表し方を試したり、好きなことを思い浮かべたりして感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。	形や色の感じ、組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品や製作の過程などの造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい進んで表し方を試したり、好きなことを思い浮かべたりしながら表す学習活動に取り組もうとしている。
関連				
他教科等			特設ページ	
道徳：A 個性の伸長				

題材の目標				
知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		学びに向かう力、人間性等
㊦切り糸やかきべらを使って粘土の形を変えながら、思い付いたものを表すときの感覚や行為を通して、形の感じ、形の組合せによる感じなどが分かる。		㊦粘土を切ったりかき出したりして感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や材料などを生かしながら、どのように表すかについて考える。		・進んで切り糸やかきべらを使って粘土の形を変えながら、思い付いたものを表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。
㊧切り糸、かきべらを適切に扱うとともに、前学年までの粘土についての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。		㊧自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ㊦形の感じ、形の組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもつ。		
育てたい子どもの姿		主な学習内容		主な材料・用具
用具を使うことでできる表現があることに気づき、そのよさを生かしながらつくりだそうとする子ども。		○用具の基本的な扱いについて知り、使うことに興味をもつ。 ○用具を使ってできることをいろいろと試しながら表したいことを見付ける。 ○できた形を組み合わせたり、手や用具でさらに形を変えたりしながら表現を深める。 ○友人と互いの作品を見合って、用具の使い方の違いや、表現の面白さを味わう。		教師・児童：粘土板、雑巾、新聞紙、歯ブラシ など 教師：土粘土、切り糸、かきべら など 児童：粘土べら など
評価規準の例				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（Ａ表現）	鑑賞（Ｂ鑑賞）	
切り糸やかきべらを使って粘土の形を変えながら、思い付いたものを表すときの感覚や行為を通して、形の感じ、形の組合せによる感じなどが分かっている。	切り糸、かきべらを適切に扱うとともに、前学年までの粘土についての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	形の感じ、形の組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、粘土を切ったりかき出したこと、感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。	形の感じ、形の組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい進んで切り糸やかきべらを使って粘土の形を変えながら、思い付いたものを表す学習活動に取り組もうとしている。
関連				
他教科等			特設ページ	

題材の目標				
知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		学びに向かう力、人間性等
㊦生活の中で使うものを、空き容器と紙粘土でつくるときの感覚や行為を通して、形や色の組合せによる感じなどが分かる。		㊦使う様子を想像したり材料を組み合わせることで感じたりしたこと、表したいことを見付け、用途を考え、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考える。		・進んで生活の中で使うものを、空き容器と紙粘土でつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。
㊧空き容器、水彩絵の具などを適切に扱うとともに、前学年までの紙粘土についての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。		㊧実際に使うなどして自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ④形や色の組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもつ。		
育てたい子どもの姿		主な学習内容		主な材料・用具
自分の生活を基に発想し、身の回りのものを組み合わせながら、生活を豊かに楽しくするものをつくることに喜びを感じる子ども。		○家で使いたい小物入れなどについて、どのようなものを入れたいか、どこで使いたいかなどを発表し合う。 ○空き容器の形を変えたり組み合わせたりしてつくりたい形を考える。 ○紙粘土を貼り付けるなどして、思いに合わせた小物入れをつくる。 ○実際に物を入れるなどしてよさを味わう。		教師・児童：空き容器、身辺材 など 教師：紙粘土、粘着テープ、リサイクルばさみ など 児童：絵の具、粘土べら など
評価規準の例				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（Ａ表現）	鑑賞（Ｂ鑑賞）	
生活の中で使うものを、空き容器と紙粘土でつくるとき、感覚や行為を通して、形や色の組合せによる感じなどが分かっている。	空き容器、水彩絵の具などを適切に扱うとともに、前学年までの紙粘土についての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	形や色の組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、使う様子を想像したり材料を組み合わせて感じたりしたこと、表したいことを見付け、用途を考え、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。	形や色の組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、実際に使うなどして自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい、進んで生活の中で使うものを、空き容器と紙粘土でつくる学習活動に取り組もうとしている。
関連				
他教科等			特設ページ	

題材の目標				
知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		学びに向かう力、人間性等
㊦段ボールの板を切ったり組み合わせたりするときの感覚や行為を通して、形の感じ、形の組合せによる感じなどが分かる。		㊦段ボールの板や組み合わせた形などを基に造形的な活動を思い付き、新しい形などを思い付きながら、どのように活動するかについて考える。		・進んで段ボールの板を組み合わせてつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。
㊧段ボールカッター、段ボールの板を適切に扱うとともに、前学年までの材料や用具についての経験を生かし、組み合わせたり、切ってつないだり、形を変えたりするなどして、手や体全体を十分に働かせ、活動を工夫してつくる。		㊧段ボールの板を組み合わせでできた形の造形的なよさや面白さ、いろいろなつくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。		
		㊨形の感じ、形の組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもつ。		
育てたい子どもの姿		主な学習内容		主な材料・用具
平面のものでも組み合わせることで立体的なものに変化する面白さを味わったり、友人と協力することで大きいものをつくりだすことができる喜びを感じたりする子ども。		○段ボールを段ボールカッターでいろいろな形に切る。 ○切った段ボールに切込みを入れて形を組み合わせる。 ○組み合わせでできた形を見ながら、次に組み合わせたい形や場所を考え、形をつくりかえていく。 ○友人とできた形を紹介し合いながら、互いのつくった形のよさや面白さを感じ取る。		教師・児童：段ボール 教師：段ボールカッター
評価規準の例				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（Ａ表現）	鑑賞（Ｂ鑑賞）	
段ボールの板を切ったり組み合わせたりするときの感覚や行為を通して、形の感じ、形の組合せによる感じなどが分かっている。	段ボールカッター、段ボールの板を適切に扱うとともに、前学年までの材料や用具についての経験を生かし、組み合わせたり、切ってつないだり、形を変えたりするなどして、手や体全体を十分に働かせ、活動を工夫してつくっている。	形の感じ、形の組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、段ボールの板や組み合わせた形などを基に造形的な活動を思い付き、新しい形などを思い付きながら、どのように活動するかについて考えている。	形の感じ、形の組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、段ボールの板を組み合わせでできた形の造形的なよさや面白さ、いろいろなつくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい進んで段ボールの板を組み合わせでつくる学習活動に取り組もうとしている。
関連				
他教科等			特設ページ	
道徳：Ｂ 友情、信頼				

題材の目標				
知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		学びに向かう力、人間性等
㊦ぬらした段ボールでできるいろいろな形を見付けて立体に表すときの感覚や行為を通して、形や色などの感じが分かる。		㊦段ボールの形を変えながら感じたこと、想像したことから表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考える。		・進んでぬらした段ボールで形をつくっていく活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。
㊧ぬらした段ボールなどを適切に扱うとともに、前学年までの段ボールや絵の具についての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。		㊧自分たちの作品などの造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。		
		㊦形や色などの感じを基に、自分のイメージをもつ。		
育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)		主な学習内容		主な材料・用具
日常的に利用している素材に新たな価値を見だし、手を動かしながら試す中で形を見付け、つくりにかえていくことを楽しみ追求する子ども。		○段ボールをぬらすと、形を変えられることを知り、主体的につくる活動に関心をもつ。 ○段ボールや用具を使って、試しながら形をつくっていく。 ○互いの作品を見合い、よさを味わう。		教師・児童：段ボール 教師：段ボールカッター、木工用接着剤、トレー、洗濯ばさみ、プラスチックカップ、絵の具 など 児童：はさみ
評価規準の例				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（Ａ表現）	鑑賞（Ｂ鑑賞）	
ぬらした段ボールでできるいろいろな形を見付けて立体に表すときの感覚や行為を通して、形や色などの感じが分かっている。	ぬらした段ボールなどを適切に扱うとともに、前学年までの段ボールや絵の具についての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	形や色などの感じを基に、自分のイメージをもちながら、段ボールの形を変えながら感じたこと、想像したことから表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。	形や色などの感じを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品などの造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい進んでぬらした段ボールで形をつくっていく学習活動に取り組もうとしている。
関連				
他教科等			特設ページ	

題材の目標				
知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		学びに向かう力、人間性等
㊦金づちを使って木に釘を打ち、思い付いたものを表すときの感覚や行為を通して、形の感じ、形の組合せによる感じなどが分かる。		㊦釘を打ちながら感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考える。		・進んで金づちを使って木に釘を打ち、思い付いたものを表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。
㊧金づちや釘、木切れを適切に扱うとともに、前学年までの材料や用具についての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。		㊧自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。		
		㊨形の感じ、形の組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもつ。		
育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)		主な学習内容		主な材料・用具
新しい用具を積極的に使い、全身の感覚を働かせながら、用具を生かした表し方を思い付き、それを楽しむ子ども。		○金づちの扱いや、釘の打ち方などを知り、釘を打つことに興味をもつ。 ○木に釘を打ちながら、できた形を基に表したいことを考える。 ○思いに合わせてさらに釘を打つ。 ○自分たちの作品を紹介し合いながら、よさや面白さについて話し合う。		教師：木切れ、金づち、釘、釘抜き、ペンチ など 児童：水彩用具一式、ペン など
評価規準の例				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（Ａ表現）	鑑賞（Ｂ鑑賞）	
金づちを使って木に釘を打ち、思い付いたものを表すときの感覚や行為を通して、形の感じ、形の組合せによる感じなどが分かっている。	金づちや釘、木切れを適切に扱うとともに、前学年までの材料や用具についての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	形の感じ、形の組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、釘を打ちながら感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。	形の感じ、形の組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい、進んで金づちを使って木に釘を打ち、思い付いたものを表す学習活動に取り組もうとしている。
関連				
他教科等			特設ページ	

題材の目標				
知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		学びに向かう力、人間性等
㊦想像を広げて、学校にある隅を自然材を使ってつくりかえるときの感覚や行為を通して、形や色の組合せによる感じなどが分かる。 ㊧自然材を適切に扱うとともに、前学年までの材料や用具についての経験を生かし、組み合わせたり、切ってつないだり、形を変えたりするなどして、手や体全体を十分に働かせ、活動を工夫してつくる。		㊦学校にある隅や自然材の形や色などを基に造形的な活動を思い付き、新しい形や色などを思い付きながら、どのように活動するかについて考える。 ㊧自分たちの製作の過程、つくったものなどの造形的なよさや面白さ、いろいろなつくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ㊨形や色の組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもつ。		・進んで想像を広げて場所を自然材を使ってつくりかえる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。
育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)		主な学習内容		主な材料・用具
場所の特徴に着目して自らの想像を膨らませるとともに、自然の材料を生かしながらイメージを形にしていくことを楽しんだり味わったりする子ども。		○学校にある隅から想像を広げてつくる活動に関心をもつ。 ○隅を探し、活動場所を考える。 ○自然材を使って場所をつくりかえる。 ○互いのつくったものを見合い、感じたことを伝え合う。		教師：ひも、土粘土（接合用） など 児童：タブレット端末 など
評価規準の例				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（Ａ表現）	鑑賞（Ｂ鑑賞）	
想像を広げて、学校にある隅を自然材を使ってつくりかえるときの感覚や行為を通して、形や色の組合せによる感じなどが分かっている。	自然材を適切に扱うとともに、前学年までの材料や用具についての経験を生かし、組み合わせたり、切ってつないだり、形を変えたりするなどして、手や体全体を十分に働かせ、活動を工夫してつくっている。	形や色の組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、学校にある隅や自然材の形や色などを基に造形的な活動を思い付き、新しい形や色などを思い付きながら、どのように活動するかについて考えている。	形や色の組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの製作の過程、つくったものなどの造形的なよさや面白さ、いろいろなつくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい進んで想像を広げて場所を自然材を使ってつくりかえる学習活動に取り組もうとしている。
関連				
他教科等			特設ページ	

題材の目標		
知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
㊦葉を集めて、その形や色を見るとき の感覚や行為を通して、形の感じ、色 の感じ、それらの組合せによる感じ、色 の明るさなどが分かる。 ----- 【絵に表す活動を関連付けて指導する場 合】 ㊦水彩絵の具を適切に扱うとともに、前 学年までのペンなどについての経験を 生かし、手や体全体を十分に働かせ、 表したいことに合わせて表し方を工夫 して表す。	㊦いろいろな葉の造形的なよさや面白さについて、感 じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げ る。 ㊦形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色 の明るさなどを基に、自分のイメージをもつ。 ----- 【絵に表す活動を関連付けて指導する場合】 ㊦集めた葉やつくった色から感じたこと、想像したこ とから、表したいことを見付け、形や色、材料などを 生かしながら、どのように表すかについて考える。	・進んで葉を集めて身近な自然の形や色 の面白さを感じ取る活動に取り組み、 つくりだす喜びを味わうとともに、形 や色などに関わり楽しく豊かな生活を 創造しようとする。
育てたい子どもの姿	主な学習内容	主な材料・用具
身近な自然がつくりだす形や色の多様さ に気づき、そのよさや面白さを感じなが ら、大切にしたいと思う子ども。	○外で自分がいいなと思う葉を集める。 ○集めた葉を並べながら、形や色などについて気付いた ことを話し合う。	教師：画用紙、模造紙、トレー、透明なシ ール など 児童：はさみ など

評価規準の例				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に 取り組む態度
知識	技能	発想や構想（Ａ表現）	鑑賞（Ｂ鑑賞）	
葉を集めて、その形や色を 見るとき感覚や行為を 通して、形の感じ、色の感 じ、それらの組合せによる 感じ、色の明るさなどが分 かっている。	【絵に表す活動を関連付 けて指導する場合】 水彩絵の具を適切に扱う とともに、前学年までのペ ンなどについての経験を 生かし、手や体全体を十分 に働かせ、表したいことに 合わせて表し方を工夫し て表している。	形の感じ、色の感じ、それ らの組合せによる感じ、色 の明るさなどを基に、自分 のイメージをもちながら、 集めた葉やつくった色か ら感じたこと、想像したこ とから、表したいことを見 付け、形や色、材料などを 生かしながら、どのように 表すかについて考えてい る。	形の感じ、色の感じ、それ らの組合せによる感じ、色 の明るさなどを基に、自分 のイメージをもちながら、 いろいろな葉の造形的な よさや面白さについて、感 じ取ったり考えたりし、自 分の見方や感じ方を広げ ている。	つくりだす喜びを味わい 進んで葉を集めて身近な 自然の形や色の面白さを 感じ取る学習活動に取り 組もうとしている。
関連				
他教科等		特設ページ		

題材の目標				
知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		学びに向かう力、人間性等
㊦版の材料や形や色、写し方などを工夫して表すときの感覚や行為を通して、形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどが分かる。		㊦材料を組み合わせて版をつくりながら感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考える。		・進んで版の材料や形や色、写し方などを工夫して表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。
㊧版画の用具を適切に扱うとともに、前学年まではさみ、接着剤、版にする材料などについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。		㊧自分たちの作品などの造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。		
		㊨形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどを基に、自分のイメージをもつ。		
育てたい子どもの姿		主な学習内容		主な材料・用具
材料や版の組合せ、色などを試しながら、少しずつ思いを広げ、実現しようとする子ども。		○教科書の参考作品などを見て、材料や写し方、色などを工夫して版に表すことを知る。 ○材料に触れながら表したいことを考え、版をつくり、刷る。 ○刷ったものを見て、さらに刷りたしたりかき加えたりして表現を深める。 ○友人と互いの作品を見合って、よさやいろいろな工夫を伝え合う。		教師・児童：新聞紙、身辺材 など 教師：版画用紙、版画用具一式、片面波段ボール、木工用接着剤 など 児童：クレヨン・パス、水彩用具一式、はさみ、のり など
評価規準の例				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（Ａ表現）	鑑賞（Ｂ鑑賞）	
版の材料や形や色、写し方などを工夫して表すときの感覚や行為を通して、形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどが分かっている。	版画の用具を適切に扱うとともに、前学年まではさみ、接着剤、版にする材料などについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどを基に、自分のイメージをもちながら、材料を組み合わせて版をつくりながら感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。	形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品などの造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい進んで版の材料や形や色、写し方などを工夫して表す学習活動に取り組もうとしている。
関連				
他教科等		特設ページ		

題材の目標				
知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		学びに向かう力、人間性等
㊦顔を出したくなるパネルをつくるときの感覚や行為を通して、形や色などの感じが分かる。		㊦顔を出して感じたことや想像したことから、表したいことを見付け、用途などを考え、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考える。		・進んで顔を出したくなるパネルをつくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。
㊧水彩絵の具を適切に扱うとともに、前学年までの材料や用具についての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。		㊧実際に顔を出し合って自分たちの作品などの造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。		
育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)		①形や色などの感じを基に、自分のイメージをもつ。		
身近な材料や用具を使い、友人や身近な人にも楽しく使ってもらうことを想像しながら、生活を豊かにするものをつくることに意欲をもつ子ども。		○顔を出したくなるパネルをつくる活動に意欲をもつ。 ○段ボールに穴を開けて顔を出したり、好きなことを思い浮かべたりながら表したいことを考える。 ○確かめながらつくる。 ○実際に顔を出し合って友人と互いの作品を見合う。		教師・児童：段ボール 教師：段ボールカッター、ローラー、木工用接着剤、画用紙や厚紙 など 児童：水彩用具一式、タブレット端末 など
評価規準の例				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（Ａ表現）	鑑賞（Ｂ鑑賞）	
顔を出したくなるパネルをつくるときの感覚や行為を通して、形や色などの感じが分かっている。	水彩絵の具を適切に扱うとともに、前学年までの材料や用具についての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	形や色などの感じを基に、自分のイメージをもちながら、顔を出して感じたことや想像したことから、表したいことを見付け、用途などを考え、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。	形や色などの感じを基に、自分のイメージをもちながら、実際に顔を出し合って自分たちの作品などの造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい進んで顔を出したくなるパネルをつくりだしたりする学習活動に取り組もうとしている。
関連				
他教科等		特設ページ		
特別活動：（１）学級や学校における生活づくりへの参画				

令和7年度 体育科 年間指導計画

年間総時数		学年・課程・人数	担当者
70時間		3年 I 課程	
年間目標	(1) 各種の運動遊びの楽しさに触れ、その行い方を知るとともに、基本的な動きを身に付けるようにする。 (2) 各種の運動遊びの行い方を工夫するとともに、考えたことを他者に伝える力を養う。 (3) 各種の運動遊びに進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、健康・安全に留意したりし、意欲的に運動をする態度を養う。		
学期	時数	単 元	
年間		・集合・整列 ・準備運動 ラジオ体操 ・整理体操	
1学期	6	・ストレッチ、体を知ろう 動かそう（体ほぐしの運動遊び）	
		・走ろう、ジャンプしよう（走・跳の運動遊び）	
		・バランスをとろう、道具を使おう （多様な動きをつくる運動遊び、器械器具を使った運動遊び）	
		・スポーツテスト	
2学期	18	・水遊び	
		・踊ろう（表現リズム遊び）	
	6	・縄走（走、跳の運動遊び）	
		・サーキット（器械器具を使った運動遊び）	
3学期	3	・体の清潔（エイズデイに向けて）	
	5	・ゆっくり走ろう	
	5	・縄跳び遊び	
	5	・ボール遊び	
	4	【保健】 「健康な生活」	

沖縄盲学校独自の教材や教具と学習に必要な支援機器【全盲版】

学習に必要な支援機器等
◆絆（ロープ）、ロープ走・円周走用ロープ、バトン等
◆音源（ホイッスル、スピーカー、鈴、鳴子など）
◆鈴入りボール、ゴールネット、歩行用マット

令和7年度 外国語活動 年間指導計画

年間総時数	学年・課程・人数	担当者
35時間	3年 I 課程 A	

年間目標	・外国語を通して、言語や文化について体験的に理解を深め、日本語と外国語との音声の違い等に気付くとともに、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむようにする。 ・身近で簡単な事柄について、外国語で聞いたり話したりして自分の考えや気持ちなどを伝え合う力の素地を養う。 ・外国語を通して、言語やその背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。	
学期	時数	単 元
1学期	2	Hello !
	2	How are you?
	4	How many?
	4	I like blue.
2学期	4	What do you like?
	4	ALPHABET
	5	This is for you.
3学期	5	What's this?
	5	Who are you?

沖縄盲学校独自の教材や教具と学習に必要な支援機器【全盲版】

学習に必要な支援機器等
◆点字教科書 ◆パーキンスブレーラー（点字カードの作成等） ◆教科書にでるものの実物や模型

令和7年度 道徳科 年間指導計画

年間総時数		学年・課程・人数	担当者
35時間		3年 I 課程 A	
年間目標	第1章総則の第1の2の(2)に示す道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。		
学期	時数	単 元	
1学期	1	1	あなたならできる「自分でできることをふやす」【A 節度、節制】
	1	2	気持ちのいいあいさつ「心をこめて」【B 礼儀】
	1	3	貝がら「友達とりかいし合う」【B 友情、信頼】
	1	4	ふろしき「つたえられてきた文化」 【C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度】
	1	5	ライラックのさく庭で「ほかの国の人たちともなかよく」 【C 国際理解、国際親善】
	1	6	ヒキガエルとロバ「命あるもの全てを大切に」【D 生命の尊さ】
	1	7	新聞係「きまりを守ることの意味」【C 規則の尊重】
	1	8	「えがおいっぱい」「楽しいクラスをつくる」 【C よりよい学校生活、集団生活の充実】
	1	9	エプロン「自分のよさに気づき、のばす」【A 個性の伸長】
	1	10	気づく心「相手の立場になって」【B 親切、思いやり】
2学期	1	11	おそろしいゲームいぞん「けんこうに気をつけて生活する」【A 節度、節制】
	1	12	悪いのはわたしじゃない「あやまちをみとめてすなおに」【A 正直、誠実】
	1	13	仲間だから「友達のためにできること」【B 友情、信頼】
	1	14	何がいけないのかな「真心をもって」【B 礼儀】
	1	15	楽しめばすきになる「努力は楽しんで」 【A 希望と勇気、努力と強い意志】
	1	16	ドッジボール大会「男女で分けへだてをせずに」 【C 公正、公平、社会正義】
	1	17	どうしよう……「明るい心で正直に」【A 正直、誠実】
	1	18	わたしの妹、加奈「家族みんなで協力し合う」 【C 家族愛、家庭生活の充実】
	1	19	よわむし太郎「正しいと思ったことを行う」 【A 善悪の判断、自律、自由と責任】
	1	20	ぴっかぴか「みんなのためにはたらくとは」【C 勤労、公共の精神】
	1	21	なんと言ってつたえる?「気持ちをつたえ合う」【B 相互理解、寛容】
	1	22	おにのかんたのゆめあんない「家族で協力し合って」 【C 家族愛、家庭生活の充実】
3学期	1	23	金色の魚「節度を守って」【A 節度、節制】
	1	24	光祐くんのアサガオ「命を受けついで」【D 生命の尊さ】
	1	25	ひと言の勇氣「正しいことは自信をもって」 【A 善悪の判断、自律、自由と責任】
	1	26	花さき山「美しい心」【D 感動、畏敬の念】

期	1	27 手伝う心 「こまっている人のために」 【B 親切、思いやり】
	1	28 タンタンタンゴはパパふたり 「すてきな動物たち」 【D 自然愛護】
	1	29 公園のひみつ 「ささえてくれている人へのかんしゃ」 【B 感謝】
	1	30 自分たちにできること 「いろいろな国に関心を」 【C 国際理解、国際親善】
	1	31 心のこもった給食 「かんしゃの気持ち」 【B 感謝】
	1	32 お祭りにこめられている思い 「ちいきにつたわる文化を大切に」 【C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度】
	1	33 つなみてんでんこ——走れ、上へ—— 「命を守る」 【D 生命の尊さ】
	1	34 音のこうずい 「きまりを守って」 【C 規則の尊重】
	1	35 昔からの味をつたえる野菜 「文化をつたえる」 【C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度】

沖縄盲学校独自の教材や教具と学習に必要な視覚支援機器【全盲版】

学習に必要な支援機器等	
◆点字教科書	◆パーキンスブレーラー
◆教科書に出てくるものの実物	◆模型、ぬいぐるみ、点図

令和7年度 総合的な学習の時間 年間指導計画

年間総時数	学年・課程・人数	担当者
35 時間	3 年 I 課程 A	

年間目標	(1) 探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようにする。 (2) 実社会や実生活の中から問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析してまとめ・表現することができるようにする。 (3) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。	
学期	時数	単 元
1 学期	1	総合学習ってなに？
	2	調べたいことを決めよう（テーマ：植物・生き物について調べ、育てよう）
	5	かいこをそだてよう
	2	まとめよう
	2	プログラミングに挑戦 「ねらったますにたどりつこう」
2 学期	2	かいこのまゆから糸を取ろう 様子をまとめよう
	7	大豆をそだてよう 成長日記をかこう
	4	大豆についてまとめよう
	3	2 学期の活動を発表しよう
3 学期	5	大豆を使った料理について しらべてまとめよう
	1	豆腐作りの買い出しに行こう
	4	豆腐作りをしよう

学習に必要な視覚支援機器

◆点字教科書

◆筆記用具

- ・点字タイプライター（パーキンスブレイラー、ライトブレイラー）
- ・レーズライター

◆具体物、半具体物等

◆模型、ぬいぐるみ、点図

令和7年度 特別活動 年間指導計画

年間総時数	学年・課程・人数	担当者
35時間	3年 I 課程 A	
指導目標	・活動を通して、望ましい人間関係を形成し、集団の一員として学級や学校におけるよりよい生活づくりに参画し、諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度や健全な生活態度を育てる。 (1) 多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。 (2) 集団や自己の生活、人間関係の課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。 (3) 自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。	

学期	時数	単 元
1 学期	1	3年生に なって 自分をみつめよう（キャリアパスポート）
	1	学級の係活動、当番活動を決めよう
	4	児童会活動 （役員について/児童会計画/慰霊の日について/夏休みの過ごし方）
	1	1組の係活動を決めよう
	1	健康について考えよう雨の日の過ごし方
	2	真地小の友だちと交流しよう
	1	避難訓練について
	1	自分をみつめよう（キャリアパスポート）
2 学期	1	2学期の目標（キャリアパスポート）
	1	学級の係活動、当番活動を決めよう
	4	児童会活動 （各学年の発表）
	2	運動会について 運動会の係について
	2	児童集会の発表練習
	1	点字記念日集会
	1	自分をみつめよう（キャリアパスポート）
	1	大掃除をしよう
3 学期	1	3学期の目標（キャリアパスポート）
	3	児童会活動（役員選挙について/児童会役員引き継ぎ式）
	1	北丘小の友だちと交流しよう
	1	自分をみつめよう（キャリアパスポート）
	1	卒業生を送る会にむけて
	2	卒業式に向けて 担当の係

	1	教室の掃除、整頓
--	---	----------

沖縄盲学校独自の教材や教具と学習に必要な視覚支援機器【全盲版】

学習に必要な支援機器等	
◆点字教科書	◆パーキンスブレーラー
◆教科書に出てくるものの実物	◆模型、ぬいぐるみ、点図

令和7年度 国語科 年間指導計画

年間総時数		学年・課程・人数	担当者
175 時間		5 年 I 課程 A	
年間目標	(1) 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。 (2) 筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げることができるようにする。 (3) 言葉がもつよさを認識するとともに、進んで読書をし、国語の大切さを自覚して、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。		
学期	時数	単 元	
1 学期	1	ひみつの言葉を引き出そう	
	1	かんがえるのって おもしろい	
	1	名前を使って、自己しょうかい	
	5	銀色の裏地	
	1	図書館を使いこなそう	
	2	漢字の成り立ち	
	1	春の空	
	6	きいて、きいて、きいてみよう	
	7	見立てる 言葉の意味が分かること 〔情報〕原因と結果	
	2	敬語	
	3	日常を十七音で	
	1	漢字の広場①	
	2	古典の世界(一)	
	2	〔情報〕目的に応じて引用するとき	
	8	みんなが使いやすいデザイン	
	2	同じ読み方の漢字	
	1	夏の夜	
	5	作家で広げるわたしたちの読書 モモ	
2 学期	2	かぼちゃのつるが われは草なり	
	2	どちらを選びますか	
	2	新聞を読もう	
	2	文章に説得力をもたせるには	
	1	漢字の広場②	
	6	たずねびと	

	1	漢字の広場③
	2	方言と共通語
	6	秋の夕
	8	よりよい学校生活のために [コラム] 意見が対立したときには
	1	浦島太郎 —「御伽草子」より
	2	和語・漢語・外来語
	10	固有種が教えてくれること自然環境を守るために [コラム] 統計資料の読み
	2	カンジー博士の暗号解読
	1	古典の世界(二)
	1	漢字の広場④
	5	やなせたかし —アンパンマンの勇気
	6	あなたは、どう考える
	1	冬の朝
3 学 期	2	好きな詩のよさを伝えよう
	2	言葉でスケッチ
	2	熟語の読み方
	1	漢字の広場⑤
	6	想像力のスイッチを入れよう
	2	複合語
	3	言葉を使い分けよう
	6	もう一つの物語
	6	「子ども未来科」で何をする
	6	大造じいさんとガン
	1	漢字の広場⑥
	1	五年生をふり返って
適時	23	漢字など

沖縄盲学校独自の教材や教具と学習に必要な視覚支援機器【全盲版】

学習に必要な支援機器等		
◆点字教科書	◆パーキンスブレーラー	◆点字盤・点筆
◆教科書に出てくるものの実物	◆模型、ぬいぐるみ、点図	
◆レーザライター、ひも、プラスチック棒（漢字の構成等）	◆視覚障害児の漢字学習	
◆iPad		

令和7年度 社会科 年間指導計画

年間総時数	学年・課程・人数	担当者
105 時間	5 年 I 課程 A	

年間目標	(1) 我が国の国土の地理的環境の特色について、国民生活との関連を踏まえて理解するとともに、地図帳や地球儀、統計などの各種の基礎的資料を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。 (2) 我が国の国土の地理的環境の特色や国民生活との関連を多角的に考える力、考えたことを説明する力を養う。 (3) 我が国の国土の地理的環境の特色や国民生活との関連について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、我が国の国土に対する愛情を養う。	
学期	時数	単 元
1 学期	20	大単元1 日本の国土とわたしたちの暮らし
	(1)	オリエンテーション
	(5)	1 世界の中の日本の国土
	(4)	2 国土の気候と地形
	(10)	3 自然条件と人々の暮らし 〈せんたく〉あたたかい気候と沖縄県の観光／寒い気候と北海道の観光 自分で調べて考える／低地の自然条件と、佐原北部の農業
	26	大単元2 未来を支える食料生産
	(2)	オリエンテーション 全国からとどく食料
	(11)	1 米づくりのさかんな地域
	(8)	2 水産業のさかんな地域 〈せんたく〉野菜づくりのさかんな地域／岩手町のキャベツづくり／果物づくり のさかんな地域／肉牛飼育のさかんな地域
	(5)	3 これからの食料生産
2 学期	23	大単元3 未来をつくり出す工業生産
	(1)	オリエンテーション 工業製品とわたしたちの暮らし
	(9)	1 自動車の生産にはげむ人々 〈せんたく〉製鉄にたずさわる人々／石油の加工にたずさわる人々
	(5)	2 日本の工業生産と貿易・運輸
	(8)	3 日本の工業生産の今と未来
	13	大単元4 未来とつながる情報
	(1)	オリエンテーション 身のまわりの情報
	(6)	1 情報を伝える人々とわたしたち 〈せんたく〉新聞社のはたらきとわたしたちの暮らし
	(6)	2 暮らしと産業を変える情報通信技術 ⑥ 〈せんたく〉観光に生かす情報通信技術／健康な暮らしを支える情報通信技術／ 大量の情報を生かす運輸・流通のしくみ
3 学期	18	大単元5 国土の自然とともに生きる
	(1)	オリエンテーション 国土の自然がもたらすもの

	(6)	1 自然災害とともに生きる
	(6)	2 森林とともに生きる
	(5)	3 環境とともに守る
適時	5	立体地図など

沖縄盲学校独自の教材や教具と学習に必要な視覚支援機器【全盲版】

学習に必要な支援機器等		
◆点字教科書	◆パーキンスブレーラー	◆点字盤・点筆
◆教科書に出てくるものの実物	◆模型、具体物、点図	◆iPad
◆初等地図帳（点図）・立体地図		

令和7年度 算数科 年間指導計画

年間総時数		学年・課程・人数	担当者
175 時間		5 年 I 課程 A	
年間目標	(1) 整数の性質、分数の意味、小数と分数の計算の意味、面積の公式、図形の意味と性質、図形の体積、速さ、割合、帯グラフなどについて理解するとともに、小数や分数の計算をしたり、図形の性質を調べたり、図形の面積や体積を求めたり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。 (2) 数とその表現や計算の意味に着目し、目的に合った表現方法を用いて数の性質や計算の仕方などを考察する力、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、図形の性質や図形の計量について考察する力、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力などを養う。 (3) 数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。		
学期	時数	単 元	
1 学期	3	1 整数と小数	
	6	2 図形の角の大きさ	
	2	3 2つの量の変わり方	
	12	4 小数のかけ算	
	10	5 体積	
	18	6 小数のわり算	
	7	7 合同な図形	
	1	どんな計算するのか	
2 学期	8	8 整数の性質	
	1	読み取る力をのばそう	
	9	9 分数のたし算とひき算	
	6	10 平均	
	5	11 単位量あたりの大きさ	
	7	12 分数と小数、整数	
	10	13 割合	
	1	読み取る力をのばそう	
	6	14 帯グラフ円グラフ	
	1	読み取る力をのばそう	
	9	15 正多角形と円	
3 学期	12	16 四角形と三角形の面積	
	1	読み取る力をのばそう	
	6	17 速さ	
	7	18 角柱と円柱	
	1	変わり方を調べよう	

	2	5年の復習
適時	24	珠算など

沖縄盲学校独自の教材や教具と学習に必要な視覚支援機器【全盲版】

学習に必要な支援機器等		
◆点字教科書	◆パーキンスブレーラー	◆点字盤・点筆
◆教科書に出てくるものの実物		
◆そろばん、ぶんまわし、三角定規、模型、点図、レーズライター、ひも、プラスチック棒		

令和7年度 理科 年間指導計画

年間総時数		学年・課程・人数	担当者
105時間		5年 I 課程 A	
年間目標	(1) 物の溶け方、振り子運動、磁場、生命の連続性、気象現象についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 (2) 物の溶け方、振り子運動、磁場、生命の連続性、気象現象について追究する中で、主に既習の内容や生活経験を基に根拠のある予想や仮説を発想する力を養う。 (3) 物の溶け方、振り子運動、磁場、生命の連続性、気象現象などについて追究する中で、生物を愛護する態度や主体的に問題解決しようとする態度を養う。		
学期	時数	単 元	
1 7 3 学期	1	巻頭 (取り扱う道具の使い方や注意)	
	10	天気の変化	
	15	植物の発芽と成長	
	9	魚のたんじょう	
	2	わたしの研究	
1 2 4 学期	8	花から実へ	
	5	台風と天気の変化	
	12	流れる水のはたらき	
	16	物のとけ方	
3 2 7 学期	5	人のたんじょう	
	12	電流がうみ出す力	
	8	ふりこのきまり	
	1	1年間をふりかえろう	
	1	理科とSDGs 理科とプログラミング	

沖縄盲学校独自の教材や教具と、学習に必要な視覚支援機器【全盲版】

学習に必要な視覚教材や機器	◆点字教科書 ◆点字タイプライター ・パーキンスプレイヤー ・点字板と点筆 観察時のメモ、観察結果の整理、予測と結果をまとめる際に使用する。 ◆触覚教材 ・3Dプリンター ・自作の触察教材 ・動物や植物のおもちゃ
---------------	---

令和7年度 音楽科 年間指導計画

年間総時数		学年・課程・人数	担当者
42 時間		5 年 I 課程 A	
年間目標	(1) 曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、表したい音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。 (2) 音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさなどを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。 (3) 主体的に音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを味わいながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。		
学期	時数	単 元 ○…歌唱 ◇…器楽 ☆…音楽づくり ♪…鑑賞 (共)…共通教材	
1 学期	4	1. 歌声をひびかせて心をつなげよう ○すてきな一歩 (共) こいのぼり	
	5	2. 音の重なりを感じ取ろう ◇小さな約束 ○いつでもあの海は ♪アイネクライネナハトムジーク 第1楽章 ♪愛のあいさつから (参考曲)	
	6	3. いろいろな音のひびきを味わおう ◇リボンのおどり (ラバンバン) ♪祝典序曲 ♪アフリカンシンフォニー (参考曲) ☆打楽器でリズムアンサンブル	
2 学期	6	4. 和音のひびきの移り変わりを感じ取ろう ○◇静かにねむれ ○こげげよ マイケル (Michael、row the boat ashore) ♪こげげよ マイケル (参考曲) ☆「静かにねむれ」の和音で旋律づくり	
	5	5. 曲想の変化を感じ取ろう ○夢の世界を ◇キリマンジャロ	
	6	6. 詩と音楽との関わりを味わおう ♪待ちぼうけ ♪赤とんぼ (参考曲) / この道 (参考曲) (共) 冬げしき (共) スキーの歌	
3 学期	5	7. 日本の音楽に親しもう ♪春の海 (共) 子もり歌 ♪ソーラン節 / かりぼし切り歌 (チャレンジ) ♪小さな淡黄色の馬 (参考曲)	

		(チャレンジ)日本の民謡めぐり
	5	8. 思いを表現に生かそう ◇威風堂々 ♪威風堂々 第1番 (参考曲) ○それぞれの空
	年間	心をつなぐ歌声 ○Believe
	年間	歌いつごう 日本の歌 ちいさい秋みつけた／海
	年間	みんなで楽しく マイ バラード／地球へ／君は虹を見たかい？／小さな鳥の 小さな夢／失われた歌／大空がむかえる朝／ほたるの光／クラッピング ファンタジー 第4番／ ギャラクシー ～銀河をこえて～／アフリカン シンフォニー

沖縄盲学校独自の教材や教具と学習に必要な視覚支援機器【全盲版】

学習に必要な支援機器等		
◆点字教科書（点字楽譜）	◆パーキンスブレーラー	◆点字盤・点筆

令和 7 年度 図画工作 年間指導計画

年間総時数	学年・課程	担当者
35 時間	5 年 I 課程 A	

年間 目標	(1) 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解するとともに、材料や用具を活用し、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。 (2) 造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考え、創造的に発想や構想をしたり、親しみのある作品などから自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。 (3) 主体的に表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。	
学期	時数	単 元
1 学期 10	5	美しく立つはり金【立・鑑】 【モールやアルミ針金で立方体⇒球⇒人の形⇒？】ラジオペンチ
	5	笑顔が生まれるしかけ・心のもよう【工・鑑】 【飛び出す絵カード・ボタンを押したら音が鳴る？】
2 学期 16	4	ふれて伝えるストーリー【工・鑑】心のもよう【絵・鑑】 【様々な素材を使って、触って味わうストーリーを作る】
	8	ほり進めて刷り重ねて【絵・鑑】 【木版画を簡単にやってみる 彫刻刀向こう側に向けて】
	4	けずって見つけたいい形【立・鑑】 【粘土や石鹸を削る・発砲スチロールの習字？】
3 学期 9	4	まだ見ぬ世界・消して書く【絵・鑑】 【美術館で観たクレヨンをスクラッチする技法】
	5	ICT でチャレンジ ～プログラミングで表そう、デジタルスタンプ、もよう T シャツ～

沖縄盲学校独自の教材や教具と学習に必要な視覚支援機器【全盲版】

学習に必要な視覚支援機器

- ◆教科書に出てくるものの実物
- ◆模型、ぬいぐるみ、点図
- ◆レーズライター、ひも、プラスチック棒

令和7年度 家庭科 年間指導計画

年間総時数		学年・課程・人数	担当者
42 時間		5 年 I 課程 A	
年間目標	生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、生活をよりよくしようと工夫する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 家族や家庭、衣食住、消費や環境などについて、日常生活に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。 (2) 日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う。 (3) 家庭生活を大切にする心情を育み、家族や地域の人々との関わりを考え、家族の一員として、生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を養う。		
学期	時数	単 元	
1 学 期	1	学んで変わるよわたしたち (ガイダンス)	
	1	1 毎日の生活を見つめてみよう	
	(0.5)	①毎日の生活を見つめよう	
	(0.5)	②生活を支える家庭の仕事	
	5	2 クッキングはじめの一步	
	(1)	①なぜ調理をするのだろう	
	(2)	②ゆでて食べよう	
	(2)	③ゆでておいしい料理を作ろう	
	7	3 ソーイングはじめの一步	
	(0.5)	①なぜ針と糸でぬうのだろう	
	(3.5)	②どのような用具や方法でぬうのだろう	
	(3)	③手ぬいを生活に生かそう	
2 学 期	3	4 整理・整とんで快適に	
	(1)	①なぜ整理・整とんをするのだろう	
	(1)	②整理・整とんをしよう	
	(1)	③身の回りを快適で安全にしよう	
	2	5 できるよ家庭の仕事	
	(0.5)	①自分にできる仕事を見つけよう	
	(0.5)	②工夫して仕事をしよう	
	(1)	③続けよう、家庭の仕事	
	9	6 ミシンで楽しくソーイング	
	(0.5)	①ミシンぬいのよさは何だろう	
	(5.5)	②ミシンの使い方を知ろう	
	(3)	③ミシンを使って製作しよう	
	4	7 食べて元気に	
	(0.5)	①なぜ毎日食事をするのだろう	
	(5.5)	②ご飯とみそ汁を作って食べよう	

	(1)	③日常の食事に生かそう
3 学 期	3	8 生活を支える物やお金
	(1)	①物やお金の使い方を考えよう
	(1)	②買い物の仕方を考えよう
	(1)	③これからの生活に生かそう
	3	9 着方の工夫で快適に
	(0.5)	①なぜ衣服を着るのだろう
	(1.5)	②衣服の働きを知ろう
	(1)	③快適で安全な着方を工夫しよう
	3	10 暖かい住まい方で快適に
	(0.5)	①住まいはなぜ必要なのだろう
	(1.5)	②暖かく快適な住まい方を考えよう
	(1)	③暖かく快適な住まい方を工夫しよう
	2	11 いっしょに「ほっとタイム」
	(0.5)	①ほっとするのは、どのようなときだろう
	(0.5)	②ほっとタイムの計画を立てよう
	(1)	③続けよう！いっしょにほっとタイム

沖縄盲学校独自の教材や教具と学習に必要な視覚支援機器【全盲版】

学習に必要な支援機器等		
◆点字教科書	◆パーキンスプレーラー	◆点字盤・点筆
◆音声キッチン秤等		

令和7年度 体育科 年間指導計画

年間総時数		学年・課程・人数	担当者
70 時間		5 年 I 課程 A	
年間目標	(1)各種の運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方及び健康で安全な生活や体の発育・発達について理解するとともに、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。 (2)自己の運動や身近な生活における健康の課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫するとともに、考えたことを他者に伝える力を養う。 (3)各種の運動に進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで努力して運動をする態度を養う。また、健康の大切さに気付き、自己の健康の保持増進に進んで取り組む態度を養う。		
学期	時数	単 元	
年間を通して		集合・整列・音源移動・方向転換・準備運動・体操・基本ステップ・ランニング	
1 学期	3	体づくり運動・体ほぐしの運動 体力テスト（上体起こし、握力、ソフトボール投げ、立ち幅跳び、長座体前屈、反復横跳、20mシャトルラン、50m走（ロープ走）	
	4	器械器具を使った運動（跳び箱、マット、鉄棒、雲梯） 体力を高める運動（縄跳び：長縄、短縄）	
	1 8	浮く運動（けのび） 水泳（バブリング、バタ足、クロールなど）	
2 学期	1 6	リズムダンス 表現運動	
	3	走の運動（ロープ走）	
	5	ボール運動（ゴールボール）	
	2	体力を高める運動（縄跳び：長縄、短縄）	
3 学期	3	持久走（ロープ走）	
	4	器械器具を使った運動（マット：前転、後転、とび箱：支持跳び越し）	
	4	ボール運動（ゴールボール）	
	4	【保健】 「心の健康」	
	4	「けがの防止」	

沖縄盲学校独自の教材や教具と学習に必要な視覚支援機器【全盲版】

学習に必要な支援機器等
◆絆（ロープ）、ロープ走・円周走用ロープ、バトン等 ◆音源（ホイッスル、スピーカー、鈴、鳴子など） ◆鈴入りボール、ゴールネット、歩行用マット

令和 7 年度年間外国語指導計画

年間総時数	学年・課程	担当者
70 時間	5 年 I 課程 A	

年間目標	・外国語の音声や表現、言語の働きなどを理解するとともに、実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身に付けるようにする。 ・コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、簡単な事柄を聞いたり話したりするとともに、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養う。 ・外国語の背景にある分化に対する理解を深め、他者に配慮しながら主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。	
学期	時数	単 元
1 学期	8	Hello, everyone. 友だちのことをもっと知ろう。
	8	When is your special day? クラスのスペシャル・カレンダーを作ろう。
	8	What do you have on Mondays? 将来の夢をかなえるための時間割を作ろう。
	2	Let's Check① 5 年 2 組の仲間たち
2 学期	8	I can draw pictures well. もっと自分を知ってもらおう。
	8	Where is the station? マイタウンを作って案内しよう。
	8	What would you like? ランチメニューで献立を考えて注文しよう。
	2	Let's Check② 太陽小学校の先生たち
3 学期	8	I love my town. 「町のすてきなところ」を紹介しよう。
	8	My Hero. クラスのみんなの「ヒーロー図鑑」を作ろう。
	2	Let's Check③ ミーナ先生、ありがとう

沖縄盲学校独自の教材や教具と学習に必要な視覚支援機器【全盲版】

学習に必要な支援機器等
◆点字教科書 ◆パーキンスブレイラー（点字カードの作成等） ◆教科書にでるものの実物や模型

令和7年度 道徳科 年間指導計画

年間総時数		学年・課程・人数	担当者
35 時間		5 年 I 課程 A	
年間目標	第1章総則の第1の2の(2)に示す道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。		
学期	時数	単 元	
1 学期	1	1	今度こそ！ 「責任ある行動とは」
	1	2	たからもの 「自分のよさを見つめて」
	1	3	場面に合わせたあいさつ 「心のこもったあいさつ」
	1	4	よさこいソーラン祭り 「郷土の人を元気に」
	1	5	位置について！ 「公正・公平な態度で」
	1	6	公益のために生きる 一洪沢 栄一― 「生き方を見つめて」
	1	7	言葉のおくりもの 「みんなで力を合わせて」
	1	8	SNSいじめ 「あなたならどうする」
	1	9	横浜港のガンマンの思い 「みんなのために働く」
	1	10	参考にするだけなら 「自分の心に正直に」
2 学期	1	11	わたしにできることを 「家族のためにできること」
	1	12	図書館はだれのもの 「自他の権利を大切に」
	1	13	稲むらの火 「大切な命を守る」
	1	14	二億人を救った化学者 一大村 智一 「探究心をもち続ける」
	1	15	わたしとあなたの「ふつう」はちがう 「公正・公平な社会とは」
	1	16	森の絵 「自分の役割を考えて」
	1	17	ルールを守る 「法やきまりを守って」
	1	18	モントゴメリーのバス 「差別のない社会へ」
	1	19	ロレンゾの友達 「本当の『友情』とは」
	1	20	お父さんのすがたから 「感謝の気持ちを伝えるには」
	1	21	トキのまう空 「自然を大切に」
	1	22	ネット上の友達 「節度を守って安全に」
3 学期	1	23	パール富士のかがやき 「大自然の美しさにふれて」
	1	24	食品ロスはどう防ぐ？ 「生活を見直してむだをなくす」
	1	25	一木一石運動 一自然保護活動のさきがけ― 「みんなで自然を守る」
	1	26	青い目の人形 「国をこえた友情」
	1	27	新幹線開発物語 「目標に向かって進む」
	1	28	百の診療所よりも一本の用水路を 一中村 哲一 「他国の人たちのために」
	1	29	世代をこえた思いやり 「思いやりの心を大切に」

	1	30 銀のしょく台 「相手を許す心をもつ」
適時	1	31 東の羽生、西の村山 一天才棋士 村山 聖一 「くじけずに努力する」
	1	32 この空は遠い日本とつながっている―和田 重次郎―「家族の幸せのために」
	1	33 世界にひびく伝統の音 「伝統を受けつぐ」
	1	34 希 ―光の中を歩んだきょうだい― 「命をかがやかせる」
	1	35 天から送られた手紙 「真理を探究する」

沖縄盲学校独自の教材や教具と学習に必要な視覚支援機器【全盲版】

学習に必要な支援機器等		
◆点字教科書	◆パーキンスブレーラー	◆点字盤・点筆
◆教科書に出てくるものの実物	◆模型、ぬいぐるみ、点図	

令和7年度 総合的な学習の時間 年間指導計画

年間総時数		学年・課程・人数	担当者
42 時間		5 年 I 課程 A	
年間目標	探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようにする。 (2) 実社会や実生活の中から問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。 (3) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。 【探究課題】地域の環境とSDGs（沖縄県の自然や文化、環境を守ろう）		
学期	時数	単 元	
1 学期	2	調べたいことや体験したいことを見つけよう、決めよう	
	6	おきなわワールド・平和祈念公園について調べよう（宿泊学習と関連）	
	4	調べたことをまとめよう	
	1	発表しよう	
2 学期	2	調べたいことや体験したいことを見つけよう、決めよう	
	6	テレビ局・ラジオ局について調べよう：社会科【情報を伝える人々とわたしたち】	
	1	テレビ局・ラジオ局に行こう	
	2	調べたことをまとめよう	
	1	発表しよう	
	2	お礼の手紙をかこう	
3 学期	1	調べたいことや体験したいことを見つけよう、決めよう	
	5	沖縄県の環境問題について調べよう：社会科【国土の自然とともに生きる】 国語科【「子ども未来科」で何をする】	
	2	調べたことをまとめよう	
	1	発表しよう	
	1	1 年間のまとめ	

沖縄盲学校独自の教材や教具と学習に必要な視覚支援機器【全盲版】

学習に必要な支援機器等		
◆パーキンスブレーラー	◆点字盤・点筆	◆模型、ぬいぐるみ、点図
◆iPad		

令和7年度 特別活動 年間指導計画

年間総時数		学年・課程・人数	担当者
35時間		5年 I 課程 A	
年間目標	活動を通して、望ましい人間関係を形成し、集団の一員として学級や学校におけるよりよい生活づくりに参画し、諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度や健全な生活態度を育てる。 (1) 多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。 (2) 集団や自己の生活、人間関係の課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。 (3) 自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。		
学期	時数	単 元	
1学期 1 2	1	4年生に なって 学級の決まり、係活動、当番活動	
	1	学校のみんなど仲良くなろう	
	1	そうじの仕方	
	1	わたしたちの学校	
	1	自分をみつめよう (キャリアパスポート)	
	1	健康について考えよう雨の日の過ごし方	
	1	真地小、志真志小の友だちと交流しよう	
	1	慰霊の日について	
	1	ウォークラリー	
	1	避難訓練について	
	1	1学期の振り返り (キャリアパスポート)	
	1	夏休みの過ごし方	
2学期 1 3	1	2学期の目標 (キャリアパスポート)	
	1	係をきめよう	
	1	読書をしよう	
	2	運動会について	
	1	児童集会で発表しよう	
	1	点字記念日集会	
	1	校外学習について	
	1	手洗いの方法を見直そう	
	1	健康について考えよう	

	1	居住地校交流について
	1	大掃除をしよう
	1	2学期の振り返り（キャリアパスポート）
3 学期 1 0	1	3学期の目標（キャリアパスポート）
	1	児童会役員選挙について
	1	児童会役員選挙の準備
	1	ミニ発表会にむけて
	1	卒業生を送る会にむけて
	2	卒業式・修了式にむけて
	2	教室の掃除、整頓
	1	1年間の振り返り（キャリアパスポート）

沖縄盲学校独自の教材や教具と学習に必要な視覚支援機器【全盲版】

学習に必要な支援機器等		
◆パーキンスブリーダー	◆点字盤・点筆	◆iPad

令和7年度 生活科 II 課程B 年間指導計画

配当時数		児童生徒について		担当者氏名	
333					
年間目標		・教師と一緒に、具体的な活動や直接体験を通して、生活に必要な習慣や技能などに気付けるようにする。 ・教師と一緒に身近な人々，社会及び自然の特徴や変化に気付き、感じたことを表現しようとする。 ・教師と一緒に、自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々に自ら働きかけようとしたり意欲を持って学び、生活に生かそうとする態度を養う			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
年間を通して指導する	333	ア 基本的生活習慣 (知及技) 簡単な身辺処理に関する初歩的な知識や技能を身に付けることができる。【1段階ア(イ)】 (思判表力) 簡単な身辺処理に気付き、教師と一緒に行動することができる。 【1段階ア(ア)】 (学・人) 自分のことに取り組もうとしたり、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養うことができる。 【1段階ウ】 ウ 日課・予定 (知及技) 簡単な日課について、関心をもつことができる。【1段階ウ(イ)】 (思判表力) 身の回りの簡単な日課に気付き、教師と一緒に日課に沿って行動しようすることができる。【1段階ウ(ア)】 (学・人) 自分のことに取り組もうとしたり、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養うことができる。	(知・技) 生活に必要な動作や習慣を身に付けている。 (思・判・表) 簡単な身辺処理に教師と一緒に取り組み、基本的な方法や一連の流れに気付いている。 (主・学) 自分に必要なことに自ら取り組もうとしたり、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりしている。	単元1 「一人でできるもん」	排泄 着替え 給食準備 給食 歯磨き 洗面
			(知・技) 身の回りの簡単な日課を知ろうとしている。 (思・判・表) 教師の働きかけを受け、一緒に行動することで、次に何をやるのか気付き、行動しようとしている。 (主・学) 自分に必要なことに自ら取り組もうとしたり、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりしている。	単元2 「すべてお見通しだよ～」	朝（帰り）の会 ・カレンダー ・時間割 ・授業の流れ ・明日の予定 ・下校後の予定

	度を養うことができる。 【１段階ウ】 オ 人との関わり（エ遊びを含む） （知及技） 身の回りの人との関わり方に関心をもつことができる。【１段階オ(イ)】 （思判表力） 教師や身の回りの人に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶などをしようとするができる。 【１段階オ(ア)】 （学・人） 身近な人々、社会及び自然に関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養うことができる。【１段階ウ】 カ 役割（キ 手伝い・仕事含む） （知及技） 集団の中での役割に関心をもつことができる。【１段階カ(イ)】 （思判表力） 身の回りの集団に気付き、教師と一緒に参加しようとするができる。【１段階カ(ア)】 （学・人） 自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々に関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養うことができる。【１段階ウ】	（知・技） 身の回りの人と関わりを持つことに関心をもっている。 （思・判・表） 身の回りにいる人の存在に気付き、挨拶など初歩的な関わりを経験している。 （主・学） 身の回りの人に自分から進んでかかわろうとしたり、意欲を持って学んだり、生活に生かそうとしている。	単元３ 「気持ちを伝えよう」 単元４ 「自分の役割に取り組もう」	朝（帰り）の会 季節行事 挨拶遊び 交流及び共同学習 勤労感謝の日 児童会活動 日直 清掃活動
--	---	---	--	---

	ケ きまり（イ 安全含む） （知及技） 簡単なきまりについて関心をもつことができる。【１段階ケ(イ)】 （思判表力） 身の回りの簡単なきまりに従って教師と一緒に行動しようとするすることができる。【１段階ケ(ア)】 （学・人） 自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々に関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養うことができる。【１段階ウ】	（知・技） 簡単なきまりについて行動しながら学ぶ経験を重ねている。 （思・判・表） 教師からの言葉掛けや合図などを聞いて、きまりを守って行動しようとしている。 （主・学） 学習した簡単なきまりを自ら守ろうとしたり、習慣化できたりしている。	単元５ 「きまりやマナーを守ろうね」	自分の物と他人の物の区別 学校のきまり 日常生活のきまり 食事のマナー 避難訓練 交通安全 遊びのきまり
	コ 社会の仕組みと公共施設（ク 金銭の扱い含む） （知及技） 身の回りの社会の仕組みや公共施設の使い方などについて関心をもつことができる。【１段階コ(イ)】 （思判表力） 身の回りにある社会の仕組みや公共施設に気づき、それを教師と一緒にみんなに伝えようとするすることができる。 【１段階コ(ア)】 （学・人） 身近な人々や社会に関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養うことができる。【１段階ウ】	（知・技） 身の回りの社会の仕組みや公共施設の使い方を学ぶ経験を重ねている。 （思・判・表） 体験活動を通して感じたことを、教師と一緒に自分なりの方法で伝えようとしている。 （主・学） 身近な人々や社会に自ら働きかけようしたり、意欲を持って学んだりして、安定した気持ちで生活している。	単元６ 「いろいろな場所を知ろう」	勤労感謝の日 校外学習（公共施設・交通機関） 交流及び共同学習 学校(教室の名称や用途)

		サ 生命・自然 (知及技) 身の回りの生命や自然について関心をもつことができる。【１段階サ(イ)】 (思判表力) 身の回りにある生命や自然に気付き、それを教師と一緒にみんなにつたえようとする事ができる。【１段階サ(7)】 (学・人) 自然に関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養うことができる。【１段階ウ】	(知・技) 身近な自然の中で遊んだり、身近な動植物に触れたりする体験活動をしている。 (思・判・表) 体験活動を通して、感じたことを教師と一緒に自分なりの方法で伝えようとしている。 (主・学) 自然に自ら働きかけようしたり、意欲を持って学んだり、生活に生かそうとしている。	単元7 「身近な生き物や自然を知ろう」	季節の変化と生活 自然観察 栽培学習 校外学習 給食
--	--	---	---	--------------------------------	---

令和7年度 国語科 II課程B 年間指導計画

配当時数		児童生徒について		担当者氏名	
81 (1年：45)					
年間目標		・教師や身近な人の言葉かけに慣れたり、遊びを通して、言葉のもつ音やリズムに触れたり、言葉のもつ楽しさに気付く。 ・言葉をイメージしたり、言葉による関わりを受け止めたりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で自分の思いを持つことができるようにする。 ・教師と一緒に、言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
年間を通して指導する	81 (45)	A 聞くこと・話すこと (知及技) 身近な人の話し掛けに慣れ、言葉が事物の内容を表していることができる【1段階ア(ア)】 言葉のもつ音やリズムに触れたり、言葉が表す事物やイメージに触れたりすることができる。【1段階ア(イ)】 昔話などについて、読み聞かせを聞くなどして親しむことができる。【1段階イ(ア)】 遊びを通して、言葉のもつ楽しさに触れることができる。【1段階イ(イ)】 (思判表力) 身近な人からの読み聞かせや話し掛けに注目し、応じて表現することができる。【1段階 Aイ】	(知・技) 身近な人の話し掛けに耳を傾け、言葉と事物を一致させたり、自分なりの表現を繰り返す中で要求が相手に伝わり、心地よい感情を持ったりしている。 様々な言葉を聞いたり、音声の高低や抑揚などの違いによる意味の違いに触れたりしている。また、声を出す、手を叩いて体感する、実際の事物に触るなどして、言葉と事物を結び付けている。 物語やわらべ歌、言葉遊びなどを通して、これらの独特な語り口調や言い回しに含まれる言葉の響きやリズムを感じ、具体物に触ったり、教師と一緒に動作化したりしている。 応答遊びや音まね・声まね遊びなど、声や言葉を使った遊びや関わりなどを通して、歌ったり動作化したりするなどして、言葉のリズムや響きを体感し、楽しんでいる。 (思・判・表) 関心をもって話し手の言葉に耳を傾け、返事をしたり、表情や身振りで表現したりしている。	単元1 「たくさん話そう」 単元2 「読みきかせ」 単元3 「触ってみよう」	・朝の会 ・帰りの会 ・読み聞かせ ・言葉遊び ・ミニ発表会に向けて

	伝えたいことを思い浮かべ、身振りや音声などで表すことができる。【１段階Ａウ】 (学・人) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとすることができる。【１段階ウ】 B 書くこと (知及技) いろいろな筆記具に触れ、書くことを知ることができる。【１段階イ(ウ)㉑】 (思判表力) 身近な人との関わりや出来事について伝えたいことを思い浮かべ、触ったり選んだりすることができる。【１段階Ｂア】 (学・人) 言葉で表すことやその良さを感じるとともに、言葉を使おうとすることができる。【１段階ウ】 C 読むこと (知及技) 読み聞かせに注目し、いろいろな絵本などに興味をもつことができる。【１段階Ｃア】 (思判表力) 読み聞かせを聞いたり、絵本などを触ったりして、次の場面を楽しみにしたり、教師と一緒に言葉や動作などを模倣したりすることができる。【２段階Ｃアエ】 (学・人)	体験したことなどについて、伝えたいことを思い浮かべ、表情や身振り、音声などで自分なりに表現している。 (主・学) 発語などによって、意思が伝えられることや自分の思いが達成されたことに喜びを感じている。 (知・技) いろいろな筆記具を用いて、線を楽しく書いている。 (思・判・表) 体験したことを、具体物に触って伝えることができる。 (主・学) 言葉と具体物を結び付けたり、具体物を用いて自分なりに言葉表現したりすることを楽しんでいる。 (知・技) 教師の声や動作、効果音や台詞などに関心を持ったり、絵本などを触ったりしている。 (思・判・表) 教師と一緒に、読み聞かせを聞いたり、絵本などを触ったりして、言葉の持つ音やリズム、動作やイメージを感じ取り、次の場面を期待したり、教師と一緒に言葉や動作などを模倣したりしている。 (主・学)	
--	---	---	--

		言葉で表すことやその良さを感ずるとともに、言葉を使おうとすることができる。 【2段階ウ】	言葉と具体物を結び付けたり、具体物を用いて自分なりに言葉表現したりすることを楽しんでいる。		
--	--	--	--	--	--

令和7年度 算数科 II 課程 B 年間指導計画

配当時数		児童生徒について		担当者氏名	
4 4					
年間目標		・ものの有無に気付き、具体物に気付いて探したり、つかもうとしたりする。 ・身の回りのものの形に注目し、同じ形を捉えたり、形の違いを捉えたりする力を養う。 ・数学的活動の楽しさに気付き、関心や興味をもって算数の学習に取り組もうとする態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
年間を通して指導する	4 4	A 数量の基礎 (知及技) 具体物に気付いて指をさしたり、つかもうとしたり、探したりすることができる。【1段階 A ア(ア)㉠㉡】 (思判表力) 対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、諸感覚を協応させながら捉えることができる。【1段階 A ア(イ)㉢】 (学・人) 数量や図形に気付き、算数の学習に関心を持って取り組もうとすることができる。【1段階 A ウ】	(知・技) 様々なものの中から、対象物を見たり、触ったり、音を聴いたりして探している。 (思・判・表) 対象物を探す活動を通して、視線をはじめとする動作と触覚等の感覚とを協応させながら働きかける対象として事物を捉えている。 (主学) 数量や図形に気付き、算数の学習に関心を持って取り組んでいる。	単元 1 「これなあに？」 単元 2 「お宝さがしゲーム」 単元 3 「朝の会」	物を触ったり、握ったりする。 教師の話や読み聞かなどを聞いて、話に出てきた物と同じ物を取る。 具体物を触ったり、見たり、音を聴いたりして探す。 今日の日付や曜日を復唱したり、時間割の数字の数を手で叩いたりする。
		B 数と計算 (知及技) ものの有無や3までの数的要素に気付き、身の回りのものの数に関心をもって関わるすることができる。【1段階 A ア(ア)㉣】 (思判表力) 身の回りのものの有無や数的要素に注目し、数を直感的に捉えたり、数を用いて表現したりすることができる【1段階 B イ】 (学・人) 数量に気付き、算数の	(知・技) 具体物を1個ずつ別の容器に入れていくなどの活動を通して、「ある」「ない」に気付いて表現している。 (思・判・表) 数のまとまりや数え方に気付き、数詞とものの数との関係について関心を持っている。 (主学) 日常生活の中で数を用いて	単元 4 「みんなで遊ぼう」 単元 5 「何番目？」 単元 6 「触ってみよう」	教師と一緒に数えながら、手や楽器を鳴らす。 玉入れやボウリングなどのゲームを通して数を数えたり、順番を確認したりする。 物の輪郭に沿って触る。 線や図形の触察をする。 教師の言葉かけを聞いて、手指を動かしながら、前後、上

		学習に関心をもって取り組もうとすることができる。【1段階Bウ】 C 図形 (知及技) 身の回りのものの上下や前後、形の違いに気付き、違いに応じてかわることについての技能を身に付けることができる。【1段階Cア】 (思判表力) 身の回りにあるものの形に注目し、同じ形を捉えたり、形の違いを捉えたりする力を養う。 【1段階Cイ】 (学・人) 図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとすることができる。【1段階Cウ】 D 測定 (知及技) 身の回りにあるものの量の大きさに気付き、量の違いについての感覚を養うとともに、量にかかわることについての技能を身に付けることができる。【1段階Dア】 (思判表力) 身の回りにあるものの大きさや長さなどの量の違いに注目し、量の大きさにより区別する力を養う。【1段階Dイ】 (学・人) 数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとすることができる。【1段階Dウ】	表現することの楽しさやよさを感じている。 (知・技) 具体物に注目して、つかもうとしたり、色々な触り方をしたりしている。 (思・判・表) 様々なものの中から、興味のあるものを取り出している。 (主学) 日常生活の中で図形を用いて表現することの楽しさやよさを感じている。 (知・技) ものの有無や、大小、多少、長短などが異なる二つの具体物について、違いを感じる活動をしている。 (思・判・表) ものの有無や、大小、多少、長短などが異なる二つの具体物について、違いに気付き、自分なりに表現している。 (主学) 日常生活の中で数量や図形を用いて表現することの楽しさやよさを感じている。	単元7 「形遊び」	下、左右などの位置関係を表す言葉を知る。 身の周りにある物の長さや大きさ、重さを触って比べる。教師と一緒に「長い、短い」「大きい、小さい」「多い、少ない」「思い、軽い」などの言葉を使いながら物を触る。 円や三角、四角などの形を教師と一緒に分類する。 型はめをする。
--	--	---	--	----------------------	---

令和7年度 音楽科 II課程B 年間指導計画

配当時数		児童生徒について		担当者氏名	
105					
年間目標		(知・技) 音や音楽に注意を向けて気付くとともに、関心を向け、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音楽づくりにつながる技能を身に付けるようにする。 (思・判・表) 音楽的な表現を楽しむことや、音や音楽に気付きながら関心や興味をもって聴くことができるようにする。 (学・人) 音や音楽に気付いて、教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じるとともに、音楽経験を生かして生活を楽しめるものにしようとする態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
年間を通して指導する。	105	A 表現 【音楽遊び】 (知識) ・表現する音や音楽に気付く 【第一段階 (イ)】 (技能) 身体表現 ・音や音楽を感じて体を動かす技能 【第二段階 (ウ) ア】 楽器 ・音や音楽を感じて楽器の音を出す技能 【第二段階 (ウ) イ】 歌唱 ・音や音楽を感じて声を出す技能 【第二段階 (ウ) ウ】 音楽づくり ・音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとすること。 【第二段階 (ア) ア】	・表現する音や音楽に気付いている。 ・音や音楽を感じて体を動かしている。 ・音や音楽を感じて楽器の音を出している。 ・音や音楽を感じて声を出している。 ・音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとしている。	「きいてみよう」 「体を動かそう」 「鳴らしてみよう」 「声を出そう」 「うたってみよう」 「好きなように楽器を鳴らそう」 「好きな音色を見つけよう」	【歌唱】 ・校歌 ・春がきた ・ぶんぶんぶん ・かたつむり ・かえるのがっしょう ・犬のおなか ・虫の声 ・夕やけこやけ 等 【身体表現】 ・ひらいたひらいた ・さんぽ ・かもつれっしょ ・じゃんけんぽん ・はしの上で ・しろくまのジェンガ ・セブンスステップ ・子犬のビンゴ ・ドレミのうた ・あんたがたどこさ ・ずいずいずっころばし 等 【楽器】 ・鍵盤ハーモニカ ・ハーモニカ ・どれみであいさつ

		B 鑑賞 (思判表力) ・音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりの楽しさを見付けようとする事。 【第一段階 (ア)】 (知識) ・聴こえてくる音や音楽に気付くこと 【第一段階 (イ)】	・音や音楽を聴いて、自分なりの楽しさを見付けようとしている。 ・聴こえてくる音や音楽に気付いている。	「音楽を聞いて、楽器を鳴らそう」 「自分なりに表現しよう」 「色々な楽曲を聴こう」	【鑑賞】 ・子犬のビンゴ ・ミッキーマウスマーチ ・メヌエット ・シンコペーテッドクロック ・とうしんどーい ・だがっきパーティー 等
--	--	--	---	--	---

令和7年度 図画工作科 II課程B 年間指導計画

配当時数		児童生徒について		担当者氏名	
35					
年間目標		○教師と一緒に形や素材などに気付き、材料や用具を使おうとするようにする。 ○教師と一緒に、表したいことを選んだり、作品や素材に触ったりすることができるようにする。 ○教師と一緒に、表したり触ったりする活動に取り組み、つくりだす楽しさに気付き、楽しい生活を創造しようとする態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
年間を通して指導する	35 (34)	[A 表現] (知及技) 形や素材などに気付き、教師と一緒に材料や用具を使う。【1段階ア】 (思判表力) 教師と一緒に表したいことを選んだり、素材や作品に触ったりする。 【1段階イ】 (学・人) 進んで表したり、触ったりする活動に取り組み、創り出すことの楽しさに気付こうとする。 【1段階ウ】 [B 鑑賞] 身の回りにあるものなどを触る。	[A 表現] (知及技) 形や素材などに気付き、教師と一緒に材料や用具を使っている。【1段階ア】 (思判表力) 教師と一緒に表したいことを選んだり、素材や作品に触ったりしている。 【1段階イ】 (学・人) 進んで表したり、触ったりする活動に取り組み、創り出すことの楽しさに気付こうとしている。 【1段階ウ】 [B 鑑賞] 身の回りにあるものなどを触ろうとしている。	「手形をとろう」 「家族へのプレゼントをつくろう」 「七夕飾りをつくろう」 「運動会の道具をつくろう」 「クリスマス飾りを創ろう」 「餅の感触を思い出そう」 「鬼のお面をつくろう」	・目標作り ・プレゼント作り ・季節の飾り作り ・季節に関するものの触察 ・自分や友達の作品鑑賞

令和7年度 II課程B 体育科 年間指導計画

配当時数		児童生徒について		担当者氏名	
70					
年間目標		・教師と一緒に、楽しく体を動かすことができるようにするとともに、運動体験を通して興味関心を広げ、体を動かすことの楽しさを味わえるようにする。 ・教師と一緒に体を動かすことの楽しさや心地よさを表現したり、健康な生活を営むために必要な事柄をしたりすることができるようにする。 ・教師と一緒に楽しく運動をしようしたり、健康に必要な事柄をしようしたりする態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
年間を通して指導する	70	[A 体づくり運動遊び] (知及技) 教師と一緒に、手足を動かしたり、歩いたりして楽しく体を動かす。 【1段階ア】 (思判表力) 教師と一緒に手足を動かしたり、歩いたりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現する。【1段階イ】 (学・人) 教師と一緒に簡単な合図や指示に従って、体づくり運動遊びをしようとする。【1段階ウ】	[A 体づくり運動遊び] (知及技) 教師と一緒に、手足を動かしたり、歩いたりして楽しく体を動かしている。【1段階ア】 (思判表力) 教師と一緒に手足を動かしたり、歩いたりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現している。【1段階イ】 (学・人) 教師と一緒に簡単な合図や指示に従って、体づくり運動遊びをしようとしている。【1段階ウ】	「体育館を歩こう」 「運動場を歩こう」	・ウォーカーなどで歩く ・ラジオ体操 ・リトミックなど
		[F 表現遊び] (知及技) 教師と一緒に、音楽が流れている場所で楽しく体を動かす。【1段階ア】 (思判表力) 教師と一緒に、音楽が流れている場所で体を動かすことの楽しさや心地よさを表現する。 【1段階イ】 (学・人) 教師と一緒に簡単な合図や指示に従って、表現遊びをしようとする。【1段階ウ】	[F 表現遊び] (知及技) 教師と一緒に、音楽が流れている場所で楽しく体を動かしている。【1段階ア】 (思判表力) 教師と一緒に、音楽が流れている場所で体を動かすことの楽しさや心地よさを表現している。【1段階イ】 (学・人) 教師と一緒に簡単な合図や指示に従って、表現遊びをしようとしている。【1段階ウ】	「ラジオ体操をしよう」 「リトミックで体を動かそう」	

1 学 期	14	[D 水遊び] (知及技) 教師と一緒に、水の特性を生かした簡単な水遊びを楽しむ。【1段階ア】 (思判表力) 教師と一緒に水の中で体を動かすことの楽しさや心地よさを表現する。【1段階イ】 (学・人) 教師と一緒に簡単な合図や指示に従って、水遊びをしようとする。【1段階ウ】	[D 水遊び] (知及技) 教師と一緒に、水の特性を生かした簡単な水遊びを楽しんでいる。【1段階ア】 (思判表力) 教師と一緒に水の中で体を動かすことの楽しさや心地よさを表現している。【1段階イ】 (学・人) 教師と一緒に簡単な合図や指示に従って、水遊びをしようとしている。【1段階ウ】	「水遊びをしよう」 「プールに入って浮いてみよう」	・水遊び ・プールなど
2 学 期	32	[C 走・跳の運動遊び] (知及技) 教師と一緒に、歩いたり走ったり、跳んだりして楽しく体を動かす。【1段階ア】 (思判表力) 教師と一緒に歩いたり走ったり、跳んだりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現する。【1段階イ】 (学・人) 教師と一緒に簡単な合図や指示に従って、走・跳の運動遊びをしようとする。【1段階ウ】 [E ボール遊び] (知及技) 教師と一緒に、ボールを使って楽しく体を動かす。【1段階ア】 (思判表力) 教師と一緒にボールを使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現する。【1段階イ】 (学・人) 教師と一緒に簡単な合図や指示に従って、ボール遊びをしようとする。【1段階ウ】	[C 走・跳の運動遊び] (知及技) 教師と一緒に、歩いたり走ったり、跳んだりして楽しく体を動かしている。【1段階ア】 (思判表力) 教師と一緒に歩いたり走ったり、跳んだりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現している。【1段階イ】 (学・人) 教師と一緒に簡単な合図や指示に従って、走・跳の運動遊びをしようとしている。【1段階ウ】 [E ボール遊び] (知及技) 教師と一緒に、ボールを使って楽しく体を動かしている。【1段階ア】 (思判表力) 教師と一緒にボールを使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現している。【1段階イ】 (学・人) 教師と一緒に簡単な合図や指示に従って、ボール遊びをしようとしている。【1段階ウ】	「みんなで歩こう、走ろう」 「ウォーカーを使って歩こう」 「トランポリンで弾もう」 「友達とボール渡しをしよう」 「ボールを転がそう」 「ボウリングをしよう」	・ウォーカーで歩く ・トランポリン ・ボール渡し ・ボール転がし ・ボウリングなど

3 学 期	24	[B 器械・器具を使っての遊び] (知及技) 教師と一緒に、器械・器具を使って楽しく体を動かす。【1段階ア】 (思判表力) 器械・器具を使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現する。【1段階イ】 (学・人) 教師と一緒に簡単な合図や指示に従って、器械・器具を使っての遊びをしようとする。【1段階ウ】	[B 器械・器具を使っての遊び] (知及技) 教師と一緒に、器械・器具を使って楽しく体を動かしている。【1段階ア】 (思判表力) 器械・器具を使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現している。【1段階イ】 (学・人) 教師と一緒に簡単な合図や指示に従って、器械・器具を使っての遊びをしようとしている。【1段階ウ】	「マットの上で自由に動こう」 「マットの上で横転がりをしよう」 「肋木を掴もう」	・マット ・肋木 など
-------------	----	--	---	---	----------------------------

令和7年度 特別の教科 道徳 II 課程 B 年間指導計画

配当時数		児童生徒について		担当者氏名
15				
年間目標		・身の回りの生活や人との関わりにおける道徳的な価値について考え、自分の生活や周りの人とよりよく関わり生活するための道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を養うことができる。(指導要領 P. 17～20 参考)		
学期	時数	目標	主題	活動内容
年間を通して指導する	15	A 主として自分自身に関すること 【節度、節制】 健康や安全に気を付け、物や金銭を大切にし、身の回りを整え、わがままをしないで、規則正しい生活を行うことができる。 【希望と勇気、努力と強い意志】 自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行うことができる。 B 主として人との関わりに関すること 【親切、思いやり】 身近にいる人に温かい心で接し、親切にすることができる。 【礼儀】 気持ちのよい挨拶、言葉遣い、動作などに心掛けて、明るく接することができる。 C 主として集団や社会との関わりに関すること 【規則の尊重】 約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にすることができる。 【よりよい学校生活、集団生活の充実】 先生を敬愛し、学校の人々に親しんで、学級や学校の生活を楽しくすることができる。 【伝統と文化の尊敬、国や郷土を愛する態度】 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとすることができる。	主題 1 「一人でできるもん」	排泄 着替え 給食準備 給食 歯磨き 洗面
			主題 2 「気持ちを伝えよう」	朝（帰り）の会 季節行事（母の日、父の日、敬老の日、勤労感謝の日） 挨拶 遊び 交流及び共同学習
			主題 3 「自分の役割に取り組もう」	児童会活動 日直 清掃活動
			主題 4 「きまりやマナーを守ろうね」	自分の物と他人の物の区別 学校のきまり 日常生活のきまり 食事のマナー 避難訓練 交通安全 遊びのきまり
			主題 5 「身近な生き物や自然を知ろう」	季節の変化と生活 自然観察 栽培学習 校外学習 給食

		D 主として生命や自然、崇高なものとの 関わりに関すること 【自然愛護】 身近な自然に親しみ、動植物に優しい 心で接することができる。		
--	--	---	--	--

令和7年度 特別活動 II 課程 B 年間指導計画

配当時数		児童生徒について		担当者氏名	
35					
年間目標		・様々な集団活動を数多く経験することによって、心身の調和的発達を図るとともに、集団の一員としての自覚を育てる。 ・学校の教育活動全般（学級活動、児童会活動、学校・学部行事など）に参加することにより、周りの様子や自分の役割を知る。 ・交流及び共同学習を行ったり、地域の人々などと活動を共にしたりすることで経験を広め、集団活動に楽しく参加しようとする態度の育成を図る。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	内容及び関連教科等
年間を通して指導する	35 (34)	【学級活動】 〈(1)学級や学校における生活づくりへの参画〉 (知及技) みんなで学級生活を楽しくするために、他者と協働して取り組むことの意義を理解することができる。 (思判表力) 楽しい学級生活を作るために、問題を発見し、解決方法について話し合いの進め方に沿って合意形成を図り、仲よく助け合って実践することができる。 (学・人) 楽しい学級生活を作るために、見通しをもったり振り返ったりしながら、自己の考えをもち、役割を意識して集団活動に取り組もうとすることができる。	(知・技) みんなで学級生活を楽しくするために、他者と協働して取り組むことの意義を理解している。 (思・判・表) 問題を発見し、解決方法について話し合いの進め方に沿って合意形成を図り、仲よく助け合って実践している。 (主・学) 見通しをもったり振り返ったりしながら、自己の考えをもち、役割を意識して集団活動に取り組もうとしている。	単元1 「今日から〇年生」 単元2 「学級のきまりや、係を決めよう」 単元3 「健康について考えよう」 単元4 「図書室オリエンテーション」 単元5 「学校のみんと仲良くなろう」 単元6 「わたしたしの学校」 単元7	・始業式 ・キャリアパスポート（目標） (国語) ・学級のきまり、係活動、当番活動 (生活・国語・図工・道徳) ・手洗い、歯磨き ・身体測定、視力検査、聴力検査 (生活・道徳) ・図書室の利用の仕方について (生活・国語) ・新しい友達を迎える会、遠足 (生活・道徳) ・創立記念日集会 学校の創立を祝う (音楽・道徳) ・火災避難訓練、総
		〈(2)日常の生活や楽手への適応と自己の成長及び健康安全〉 (知及技) 自己の身の回りの諸課題の改善に向けて取り組むことの意義を理解し、基本的な生活を送るための知識や行動の仕方を身に付けること	(知・技) 自己の身の回りの諸課題の改善に向けて取り組むことの意義を理解し、基本的な生活を送るための知識や行動の仕方を身に付けている。		

	ができる。 (思判表力) 自己の身の回りの諸課題を知り、解決方法などについて話し合い、自分に合ったよりよい解決方法を意思決定し実践することができる。 (学・人) 自己の生活をよりよくするために、見通しをもったり振り返ったりしながら、進んで課題解決に取り組み、他者と仲よくしてよりよい人間関係を形成しようとするすることができる。 〈(3)一人一人のキャリア形成と自己実現〉 (知及技) 希望や目標をもつこと、働くことや学ぶことの意義を理解し、自己実現を図るために必要な知識や行動の仕方を身に付けることができる。 (思判表力) 希望や目標をもつこと、働くことや学ぶことについての課題を知り、解決方法などについて話し合い、自分に合った解決方法を意思決定して実践することができる。 (学・人) 現在及び将来にわたってよりよく生活するために、見通しをもったり振り返ったりしながら、自己のよさを生かし、他者と協働して、自己実現に向けて進んで行動しようとするすることができる。	(思・判・表) 自己の身の回りの諸課題を知り、解決方法などについて話し合い、自分に合ったよりよい解決方法を意思決定し実践している。 (主・学) 自己の生活をよりよくするために、見通しをもったり振り返ったりしながら、進んで課題解決に取り組み、他者と仲よくしてよりよい人間関係を形成しようとしている。 (知・技) 希望や目標をもつこと、働くことや学ぶことの意義を理解し、自己実現を図るために必要な知識や行動の仕方を身に付けている。 (思・判・表) 希望や目標をもつこと、働くことや学ぶことについての課題を知り、解決方法などについて話し合い、自分に合った解決方法を意思決定して実践している。 (主・学) 現在及び将来にわたってよりよく生活するために、見通しをもったり振り返ったりしながら、自己のよさを生かし、他者と協働して、自己実現に向けて進んで行動しようとしている。	「避難訓練について」 単元 8 「他の学校の友達と仲良くなるう」 単元 9 「慰霊の日について」 単元 10 「校外学習 事前事後学習」 単元 11 「読書月間について」 単元 12 「運動会について」 単元 13 「点字記念日について」 単元 14 「長期休暇の過ごし方」 単元 15 「児童会役員選挙について」 単元 16 「学習の成果を発表しよう」	合防災避難訓練 (生活・道徳) ・真地小交流、北丘小交流、居住地校交流 (生活・道徳) ・平和集会 (生活・国語・音楽・道徳) ・南部農林高校へ行こう、遠足、宿泊学習 (生活・道徳) ・読書を楽しむ会 (国語) ・運動会 (体育) ・点字記念日集会 (国語・自立活動) ・夏休み、冬休み前の過ごし方 (道徳) ・児童会役員選挙、児童会役員活動 (生活・国語・道徳) ・ミニ発表会、児童集会での発表 (全教科・領域)
--	---	---	---	---

		【児童会活動】 (知及技) 楽しく豊かな学校生活をつくる児童会活動の意義について理解するとともに、活動の計画や運営の方法、異年齢集団による交流の仕方などを身に付けることができる。 (思判表力) 児童会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したり、人間関係をよりよく形成したりして主体的に実践することができる。 (学・人) 楽しく豊かな学校生活をつくるために、見通しをもったり振り返ったりしながら、多様な他者と互いのよさを生かして協働し、児童会の活動に積極的に取り組もうとすることができる。 【学校行事】 〈儀式的行事〉 (知及技) 儀式的行事の意義や、その場にふさわしい参加の仕方について理解し、厳粛な場におけるマナー等の規律、気品のある行動の仕方などを身に付けることができる。 (思判表力) 学校や学年の一員として、よりよい学校生活にするために、新しい生	(知・技) 楽しく豊かな学校生活をつくる児童会活動の意義について理解するとともに、活動の計画や運営の方法、異年齢集団による交流の仕方などを身に付けている。 (思・判・表) 児童会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したり、人間関係をよりよく形成したりして主体的に実践している。 (主・学) 楽しく豊かな学校生活をつくるために、見通しをもったり振り返ったりしながら、多様な他者と互いのよさを生かして協働し、児童会の活動に積極的に取り組もうとしている。 (知・技) 儀式的行事の意義や、その場にふさわしい参加の仕方について理解し、厳粛な場におけるマナー等の規律、気品のある行動の仕方などを身に付けている。 (思・判・表) 学校や学年の一員として、よりよい学校生活にするために、新しい生活への希望をも	単元 17 「修了生・卒業生をお祝いしよう」 単元 18 「大掃除をしよう」 単元 19 「もうすぐ〇年生」	・修了生・卒業生を送る会 (生活) ・自分の使った物や教室の掃除 (生活・道徳) ・終業式・修了式 ・キャリアパスポート（振り返り） (国語)
--	--	--	--	---	--

	活への希望をもって、集団の場において規則正しく行動することができる。 (学・人) 厳粛で清新な気分を味わい、儀式的行事を節目として、見通しをもったり振り返ったりしながら、これからの生活への希望や意欲を高め、儀式的行事に積極的に取り組もうとすることができる。 〈文化的行事〉 (知及技) 文化的行事の意義や日ごろの学習成果を発表する方法、鑑賞の仕方について理解し、互いに発表したり、鑑賞し合ったりする活動に必要な知識や技能、マナーなどを身に付けることができる。 (思判表力) 学校や学年の一員として、楽しく豊かな学校生活にするために、多様な文化や芸術について自他のよさについて考えたり、学習の成果を発表し合ったりして、互いのよさを認め合いながら実践することができる。 (学・人) 多様な文化や芸術に親しむとともに、自他のよさを見付け合い、自己を伸長し、見通しをもったり振り返ったりしながら、文化的行事に積極的に取り組もうとすることができる。	って、集団の場において規則正しく行動している。 (主・学) 厳粛で清新な気分を味わい、儀式的行事を節目として、見通しをもったり振り返ったりしながら、これからの生活への希望や意欲を高め、儀式的行事に積極的に取り組もうとしている。 (知・技) 文化的行事の意義や日ごろの学習成果を発表する方法、鑑賞の仕方について理解し、互いに発表したり、鑑賞し合ったりする活動に必要な知識や技能、マナーなどを身に付けている。 (思・判・表) 学校や学年の一員として、楽しく豊かな学校生活にするために、多様な文化や芸術について自他のよさについて考えたり、学習の成果を発表し合ったりして、互いのよさを認め合いながら実践している。 (主・学) 多様な文化や芸術に親しむとともに、自他のよさを見付け合い、自己を伸長し、見通しをもったり振り返ったりしながら、文化的行事に積極的に取り組もうとしている。	
--	---	--	--

		〈健康安全・体育的行事〉 (知及技) 心身の健全な発達や健康の保持増進，事件や事故，災害等の非常時から身を守ることなどについてその意義を理解し，必要な行動の仕方など身に付けることができる。 体育的な集団活動の意義を理解し，規律ある集団行動の仕方などを身に付けることができる。 (思判表力) 学校や学年の一員として，健全な生活にするために，自己の健康や安全についての課題や解決策について考えたり，運動することのよさについて考えたりし，適切に判断し実践することができる。 (学・人) 心身の健全な発達や健康の保持増進に努め安全に関心をもつとともに，運動に親しみ体力を向上するために，見通しをもったり振り返ったりしながら，健康安全・体育的行事に積極的に取り組もうとすることができる。 〈遠足・集団宿泊的行事〉 (知及技) 遠足・集団宿泊的行事の意義や校外における集団生活の在り方，公衆道徳などについて理解	(知・技) 心身の健全な発達や健康の保持増進，事件や事故，災害等の非常時から身を守ることなどについてその意義を理解し，必要な行動の仕方など身に付けている。 体育的な集団活動の意義を理解し，規律ある集団行動の仕方などを身に付けている。 (思・判・表) 学校や学年の一員として，健全な生活にするために，自己の健康や安全についての課題や解決策について考えたり，運動することのよさについて考えたりし，適切に判断し実践している。 (主・学) 心身の健全な発達や健康の保持増進に努め安全に関心をもつとともに，運動に親しみ体力を向上するために，見通しをもったり振り返ったりしながら，健康安全・体育的行事に積極的に取り組もうとしている。 (知・技) 遠足・集団宿泊的行事の意義や校外における集団生活の		
--	--	--	---	--	--

	し、必要な行動の仕方を身に付けることができる。 (思判表力) 学校や学年の一員として、よりよい集団活動にするために、平素とは異なる生活環境の中での集団生活の在り方について考えたり、共に協力し合ったりしながら実践することができる。 (学・人) 日常とは異なる環境や集団生活において、自然や文化などに関心を持ち、見通しをもったり振り返ったりしながら、遠足・集団宿泊的行事に積極的に取り組もうとすることができる。	在り方、公衆道徳などについて理解し、必要な行動の仕方を身に付けている。 (思・判・表) 学校や学年の一員として、よりよい集団活動にするために、平素とは異なる生活環境の中での集団生活の在り方について考えたり、共に協力し合ったりしながら実践している。 (主・学) 日常とは異なる環境や集団生活において、自然や文化などに関心を持ち、見通しをもったり振り返ったりしながら、遠足・集団宿泊的行事に積極的に取り組もうとしている。		
--	--	---	--	--

令和7年度 生活科 II課程B 年間指導計画

配当時数		児童生徒について		担当者氏名	
368					
年間目標		・ 具体的な活動や直接体験を通して、生活必要な習慣や技能を身に付けようとする事ができる。 ・ 自分のことや身近な人々、社会及び自然の特徴や変化に気付き、感じたことを伝えようとする事ができる。 ・ 自分のことを取り組もうとしたり身近な人々に自ら働きかけようとしたりして、意欲や自信をもって学び、生活に生かそうとする態度を養う事ができる。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
年間を通して指導する	368	ア 基本的生活習慣 (知及技) 身近な生活に必要な身辺処理に関する基礎的な知識や技能を身に付けることができる。 【2段階(イ)】 (思判表力) 必要な身辺処理が分かり、身近な生活に役立てようとする事ができる。 【2段階(ア)】 (学・人) 自分のことに取り組もうとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養うことができる。 【2段階ウ】	(知・技) 日常の様々な機会に行う基本的な身辺処理の知識や技能を身に付けている。 (思・判・表) 必要な身辺処理が分かり、身近な生活に役立てようとしている。 (主・学) 自分のことに取り組もうとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりしている。	単元1 「一人でできるもん」	排泄 着替え 給食準備 給食 歯磨き 洗面
		ウ 日課・予定 (知及技) 身近な日課・予定について知ることができる。 【2段階(イ)】 (思判表力) 教師の援助を求めながら、日課に沿って行動しようとする事ができる。 【2段階(ア)】 (学・人) 自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしたり、意欲や自信をもって	(知・技) 教師の働きかけを受け、次に何をするのかが分かる。 (思・判・表) 次に何をするのかが分かり、日課に沿って、できるだけ一人で行動しようとしている。 (主・学) 自分のことに取り組もうとしたり、自ら様々な対象に働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりしてい		

	学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養うことができる。【2段階ウ】 オ 人との関わり (知及技) 身近な人との接し方について知ることができる。【2段階(イ)】 (思判表力) 身近な人を知り、教師の援助を求めながら挨拶や話などをしようとするすることができる。【2段階(ア)】 (学・人) 身近な人に自ら働きかけようとしたり、意欲を持って学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養うことができる。【2段階ウ】 カ 役割 (知及技) 簡単な係活動について知ることができる。【2段階(イ)】 (思判表力) 身近な集団活動に参加し、簡単な係活動をしようとするすることができる。【2段階(ア)】 (学・人) 自分のことに取り組もうとしたり、意欲を持って学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養うことができる。【2段階ウ】 ケ きまり (知及技) 簡単なきまりやマナ	る。 (知・技) 身近な人への適切な関わり方を知ろうとしている。 (思・判・表) 身近な人へ自分から挨拶などの関りを持とうとしている。 (主・学) 身近な人に自ら働きかけようとしたり、意欲を持って学んだり、生活に生かそうとしている。 (知・技) 集団活動では様々な役割があることや最後まで取り組むことの大切さに気付いている。 (思・判・表) 友達と一緒に活動に取り組んだり、協力して役割を果たしたりしている。 (主・学) 集団活動の役割を果たす喜びを感じながら、積極的に取り組もうとしている。 (知・技) 簡単なきまりやマナーにつ	単元3 「気持ちを伝えよう」 単元4 「自分の役割に取り組もう」 単元5 「きまりや	朝（帰り）の会 季節行事 挨拶 遊び 交流及び共同学習 勤労感謝の日 児童会活動 日直 清掃活動 自分の物と他人の物の区別
--	--	---	---	--

	ーについて知ることができる。【2段階(イ)】 (思判表力) 身近で簡単なきまりやマナーに気付き、それらを守って行動しようとするができる。 【2段階(ア)】 (学・人) 自分のことに取り組もうとしたり、意欲を持って学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養うことができる。 【2段階ウ】 コ 社会の仕組みと 公共施設 (知及技) 身近な社会の仕組みや公共施設の使い方などを知ることができる。 【2段階(イ)】 (思判表力) 教師の援助を求めながら身近な社会の仕組みや公共施設に気付き、それらを表現しようとすることができる。 【2段階(ア)】 (学・人) 身近な人々や社会に自ら働きかけようしたり、意欲を持って学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養うことができる。【2段階ウ】 サ 生命・自然 (知及技) 身近な生命や自然について知ることができる。【2段階(イ)】 (思判表力) 身近な生命や自然の特徴や変化が分かり、そ	いて知ろうとしている。 (思・判・表) 教師と一緒にきまりやマナーを守って行動しようとしている。 (主・学) きまりやマナーについて意欲を持って学んだり、共同生活に生かそうとしたりしている。 (知・技) 身近な社会の仕組みや公共施設の使い方などを知ろうとしている。 (思・判・表) 公共施設や交通機関の場所や名称、およその働きなどについて自分なりの方法で伝えようとしている。 (主・学) 身近な人々や社会に自ら働きかけようしたり、意欲を持って学んだり、生活に生かそうとしている。 (知・技) 身近な生命や自然について知ろうとしている。 (思・判・表) 自然の事物や事象に興味や関心を持ち、感じたことや気	マナーを守ろうね」 単元6 「いろいろな場所を知ろう」 単元7 「身近な生き物や自然を知ろう」	学校のきまり 日常生活のきまり 食事のマナー 避難訓練 交通安全 遊びのきまり 勤労感謝の日 校外学習（公共施設・交通機関） 交流及び共同学習 学校（教室の名称や用途） 季節の変化と生活 自然観察 栽培学習 校外学習 給食
--	---	---	--	--

		れらを表現しようとする ことができる。 【２段階ア】 (学・人) 自然に自ら働きかけ ようしたり、意欲を持っ て学んだり、生活に生か そうしたりする態度 を養うことができる。 【２段階ウ】	付いたことなどを自分なりの 方法で伝えようとしている。 (主・学) 自然に自ら働きかけようし たり、意欲を持って学んだり、 生活に生かそうとしている。		
--	--	---	--	--	--

令和7年度 国語科 II課程B 年間指導計画

配当時数		児童生徒について		担当者氏名	
116					
年間目標		・日常生活に必要な身近な言葉が分かり使うようになるとともに、いろいろな言葉や言語文化に触れることができるようにする。 ・日常生活における人との関わりの中で自分の思いをもち、伝え合うことができるようにする。 ・言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたリ伝えたりしようとする態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
年間を通して指導する	116	A 聞くこと・話すこと (知及技) 言葉が気持ちや要求を表していることを感じることができる。【2段階ア(ア)】 物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れることができる。 【2段階ア(ウ)】 (思判表力) 簡単な指示や説明を聞き、その指示等に応じた行動をすることができる。【2段階Aイ】 体験したことなどについて、伝えたいことを考えることができる。 【2段階Aウ】 (学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたリ伝えたりしようすることができる。【2段階ウ】 B 書くこと (知及技) いろいろな筆記具を用いて、書くことに親しむことができる。	(知・技) 気持ちや要求などが相手に伝わる経験を重ね、言葉が気持ちや要求を表していることを感じている。 物の名前や動作など、いろいろな言葉に触れている。 (思・判・表) 簡単な指示や説明を聞き、その指示等に応じた行動をしている。 体験したことなどについて、伝えたいことを思い浮かべ、選択、動作化、言語化など、自分なりに表現しようとしている。 (主・学) 言葉で表すことに関心を持って聞いたリ、自分なりに表現したりすることを楽しんでいる。 (知・技) いろいろな筆記具を用いて、線を楽しく書いている。	単元1 「たくさん話そう」 単元2 「読みきかせ」 単元3 「触ってみよう」	・朝の会 ・帰りの会 ・読み聞かせ ・言葉遊び ・ミニ発表会に向けて

		【２段階イ(り)㊦】 (思判表力) 自分の名前や物の名前、伝えたいことなどを、触ったり選んだりすることができる。 【２段階Ｂアイ】 (学・人) 言葉で表すことやその良さを感ずるとともに、言葉を使おうとすることができる。【２段階ウ】 C 読むこと (知及技) 教師と一緒に絵本などを見たり触ったりすることができる。【２段階Ｃアエ】 (思判表力) 教師と一緒に絵本などを見たり触ったりして、動作を思い浮かべたり、好きな場面を伝えたり、言葉などを模倣したりすることができる。 【２段階Ｃアエ】 (学・人) 言葉で表すことやその良さを感ずるとともに、言葉を使おうとすることができる。 【２段階ウ】	(思・判・表) 自分の名前や物の名前、伝えたいこと等の写真やカードなどを触ったり選んだりしている。 (主・学) 言葉と具体物を結び付けたり、具体物を用いて自分なりに言葉表現したりすることを楽しんでいる。 (知・技) 教師と一緒に絵本などを見たり触ったりしている。 (思・判・表) 教師と一緒に絵本などを見たり触ったりして、動作を思い浮かべたり、好きな場面を伝えたり、言葉などを模倣したりしている。 (主・学) 言葉と具体物を結び付けたり、具体物を用いて自分なりに言葉表現したりすることを楽しんでいる。		
--	--	---	---	--	--

令和7年度 算数科 II 課程B 年間指導計画

配当時数		児童生徒について		担当者氏名	
79					
年間目標		・10までの数的要素に気付き、教師と一緒に、数唱したり、具体物を取ったりする。 ・身の回りのものの上下や前後、形の違いに気付き、探したり、選んだりする。 ・身の回りにあるものの数や形に注目し、数を数えたり、形を分類したりする力を養う。 ・教師と一緒に、数や形に気付いて、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら、学習や生活に活用しようとする態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
年間を通して指導する	79	A 数量の基礎 (知及技) 具体物に気付いて指をさしたり、つかもうとしたり、探したりすることができる。【1段階 A ア(ア)㊦㊧】 (思判表力) 対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、諸感覚を協応させながら捉えることができる。【1段階 A ア(イ)㊦】 (学・人) 数量や図形に気付き、算数の学習に関心を持って取り組もうとすることができる。【1段階 A ウ】	(知・技) 様々なものの中から、対象物を見たり、触ったり、音を聴いたりして探している。 (思・判・表) 対象物を探す活動を通して、視線をはじめとする動作と触覚等の感覚とを協応させながら働きかける対象として事物を捉えている。 (主学) 数量や図形に気付き、算数の学習に関心を持って取り組んでいる。	単元1 「これなあに？」 単元2 「お宝さがしゲーム」 単元3 「朝の会」	物を触ったり、握ったりする。 教師の話や読み聞かなどを聞いて、話に出てきた物と同じ物を取る。 具体物を触ったり、見たり、音を聴いたりして探す。
		A 数と計算 (知及技) 10までの数の概念や表し方について分かり、数についての感覚をもつことができる。【2段階 A ア(ア)㊦㊧】 (思判表力) 日常生活の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方を考え、表現することができる。【2段階 A イ】 (学・人) 数量に関心をもち、算数	(知・技) 10までの数の範囲において、二つの数を比べ、数の大小が分かたり、何も「ない」状態を「0」で表すことが分かたりしている。 (思・判・表) 数詞とものの数との関係が分かり、学習や生活の中において、数を数えたり、比べたり、表現したりすることに興味をもっている。 (主学) 日常生活の中で数を用いて	単元4 「みんなで遊ぼう」 単元5 「何番目？」	今日の日付や曜日を復唱したり、時間割の数字の数を手で叩いたりする。 教師と一緒に数えながら、手や楽器を鳴らす。 玉入れやボウリングなどのゲームを通して数を数えたり、順番を確認したりする。

	で学んだことの楽しさよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。 【２段階Ａウ】 B 図形 (知及技) 身の回りのものの形に着目し、集めたり、分類したりする活動を通して、図形の違いが分かるための技能を身に付けることができる。【２段階Ｂア】 (思判表力) 身の回りのものの形に関心を持ち、分類したり、集めたりして、形の性質に気付くことができる。【２段階Ｂイ】 (学・人) 図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。 【２段階Ｂウ】 C 測定 (知及技) 身の回りにある具体物の量の大きさに注目し、量の大きさの違いが分かるとともに、二つの量の大きさを比べることができる。 【２段階Ｃア】 (思判表力) 量に着目し、二つの量を比べる方法が分かり、一方を基準にして他方と比べることができる。【２段階Ｃイ】 (学・人) 数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。【２段階ウ】	表現することの楽しさやよさを感じている。 (知・技) 色や形、大きさ、目的、用途及び機能に着目して分類している。 身の回りのものの形に関心を持ち、丸や三角、四角という名称を知っている。 (思・判・表) 身の回りにあるものの形に関心向け、丸や三角、四角を考えながら分けたり、集めたりしている。 (主学) 日常生活の中で図形を用いて表現することの楽しさやよさを感じている。 (知・技) 長さ、重さ、高さ及び広さなどの量の大きさを感じ、二つの量の大きさを比べ、大きさを表す用語と結び付けている。 (思・判・表) 長さ、重さ、高さ及び広さなどの量を、一方を基準にして比べることに関心をもったり、量の大きさを用語を用いて表現したりしている。 (主学) 日常生活の中で数量や図形を用いて表現することの楽しさやよさを感じている。	単元 6 「触ってみよう」 単元 7 「形遊び」 単元 8 「比べてみよう」	物の輪郭に沿って触る。 線や図形の触察をする。 教師の言葉かけを聞いて、手指を動かしながら、前後、上下、左右などの位置関係を表す言葉を知る。 円や三角、四角などの形を教師と一緒に分類する。 型はめをする。 身の周りにある物の長さや大きさ、重さを触って比べる。 教師と一緒に「長い、短い」「大きい、小さい」「多い、少ない」「重い、軽い」などの言葉を使いながら物を触る。
--	--	---	---	--

令和7年度 音楽科 II 課程 B 年間指導計画

配当時数		児童生徒について		担当者氏名	
105					
年間目標		(知・技) 曲名や曲想と簡単な音楽のつくりについて気付くとともに、音楽表現を楽しむために必要な身体表現，器楽，歌唱，音楽づくりの技能を身に付けるようにする。 (思・判・表) 音楽表現を工夫することや，表現することを通じて，音や音楽に興味をもって聴くことができるようにする。 (学・人) 音や音楽に関わり，教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら，音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしようとする態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
年間を通して指導する。	105	A 表現 【歌唱】 (知識) ・曲の特徴的なリズムと旋律に気付く ・曲名や歌詞に使われている特徴的な言葉に気付く【二段階 (イ)】 (技能) ・範唱を聴いて，曲の一部分を模唱する技能 ・自分の歌声に注意を向けて歌う技能 ・教師や友達と一緒に歌う技能 (思考判断表現) 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら，好きな歌ややさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいという思いをもつこと。 【第二段階 (ア)】 【器楽】 (知識) ・拍や曲の特徴的なリズム に気付く 【第二段階 (ア)】 ・楽器の音色の違いに気付く 【第二段階 (イ)】	・曲の特徴的なリズム、旋律に気付いている。 ・曲名や歌詞に使われている特徴的な言葉に気付いている。 ・範唱を聴いて，曲の一部分を模唱しようとしている。 ・自分の歌声に注意を向けて歌おうとしている。 ・教師や友達と一緒に歌おうとしている。 ・歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら，好きな歌ややさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいという思いをもつ。 ・拍や曲の特徴的なリズムに気付いている。 ・楽器の音色の違いに気付いている。	「うたっておどってなかよくなるう」 <	

		(技能) ・範奏を聴き、模倣をして演奏する技能 ・身近な打楽器を演奏する技能 ・教師や友達と一緒に演奏する技能 【第二段階 (ウ)】 (思判表現力等) ・器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、身近な 打楽器などに親しみ音を出そうとする思いをもつこと 【第二段階 (ア)】 【音楽づくり】 (知識) ・声や身の回りの様々な音の特徴が生み出す面白さに気付く。 ・音のつなげ方の特徴の面白さに気付く。 【第二段階 (イ)】 (技能) ・音を選んだりつなげたりして表現する技能 ・教師や友達と一緒に簡単な音や音楽をつくる 【第二段階 (ウ)】 (思判表力) ・音遊びを通して、音の面白さに気付く ・音や音楽で表現することについて思いをもつ 【第二段階 (ア)】	・範奏を聴き、模倣をして演奏しようとしている。 ・身近な打楽器をしようとしている。 ・教師や友達と一緒に演奏しようとしている。 ・器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、身近な 打楽器などに親しみ音を出そうとしている。 ・声や身の回りの様々な音の特徴が生み出す面白さに気付いている。 ・音のつなげ方の特徴の面白さに気付いている。 ・音を選んだりつなげたりして表現している。 ・教師や友達と一緒に簡単な音や音楽をつくろうとしている。 ・音遊びを通して、音の面白さに気付いている。 ・音や音楽で表現することについて思いをもとうとしている。	「いい音みつけて」 「おとのスケッチ」 「みんなで合わせて」 「身の回りの音に耳をすまそう」	【鑑賞】 ・子犬のビンゴ ・ミッキーマウスマーチ ・メヌエット ・シンコペーテッドクロック ・とうしんドローイ ・だがっきパーティー 等
--	--	---	--	--	--

		【身体表現】 (知識) ・拍や曲の特徴的なリズムを意識する ・音や音楽を聴いて、手足や体全体を自然に動かすことに気付く。 【第二段階（イ）】 (技能) ・示範をみて模倣したり、拍や特徴的なリズムを意識したりして手足身体全体を動かす技能 ・音や音楽を聴いて、手足や身体全体を自然に動かす技能 ・教師や友達と一緒に体を動かす技能 【第二段階（ウ）】 (思判表力) ・身体表現についての知識や技能を得たり、生かしたりしながら、簡単なリズムの特徴を感じ、体を動かすことについて思いをもつこと。 【第二段階（ア）】 B鑑賞 ・鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴くこと。 【第二段階（ア）】 ・身近な人の演奏に触れて、好きな音色や楽器の音を見付けること。 【第二段階（イ）】	・拍や曲の特徴的なリズムを意識している。 ・音や音楽を聴いて、手足や体全体を自然に動かすことに気付いている。 ・示範をみて模倣したり、拍や特徴的なリズムを意識したりして手足身体全体を動かしている。 ・音や音楽を聴いて、手足や身体全体を自然に動かしている。 ・教師や友達と一緒に体を動かしている。 ・身体表現についての知識や技能を得たり、生かしたりしながら、簡単なリズムの特徴を感じ、体を動かすことについて思いをもっている。 ・鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴いている。 ・身近な人の演奏に触れて、好きな音色や楽器の音を見付けている。	「はくをか んじろう」 「はくにの ってリズム をうとう」 「ドレミで あそぼう」 「うたにあ わせてある こう」 「曲の流れ」 「音楽にあ わせて体を 動かそう」 「音楽に合 わせて歩こ う」	
--	--	--	--	--	--

令和年6度 図画工作科 II課程B 年間指導計画

配当時数		児童生徒について		担当者氏名	
35					
年間目標		・形や色などの違いに気付き、表したいことを基に材料や用具を使い、 表し方を工夫してつくるようにする。 ・表したいことを思い付いたり、作品などの面白さや楽しさを感じ 取ったりすることができるようにする。 ・進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、 つくりだす喜びを感じるとと もに、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
年間を通して	35	〔A 表現〕 (知及技) ・自分が感じたことや行ったことを通して、形や素材に気付く。 ・身近な材料や用具を使い、かいたり、形をつくったりする。 【2段階イ】 (思判表力) ・材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを思い付くこと。 【2段階ア】 (学・人) ・進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、 つくりだす喜びを感じる。 【2段階ウ】 〔B 鑑賞〕 ・身近にあるものなどの形や色の面白さについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げること。	〔A 表現〕 (知及技) ・自分が感じたことや行ったことを通して、形や素材に気付いている。 ・身近な材料や用具を使い、かいたり、形をつくったりしている。 (思判表力) ・材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを思い付いている。 【2段階ア】 (学・人) ・進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、 つくりだす喜びを感じ、楽しく活動している。 【2段階ウ】 〔B 鑑賞〕 ・身近にあるものなどの形や色の面白さについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	「手形をとろう」 「家族へのプレゼントをつくろう」 「七夕飾りをつくろう」 「運動会の道具をつくろう」 「クリスマス飾りを創ろう」 「餅の感触を思い出そう」 「鬼のお面をつくろう」	・目標作り ・プレゼント作り ・季節の飾り作り ・季節に関するものの触察 ・自分や友達作品の鑑賞

令和7年度 体育科 II課程B 年間指導計画

配当時数		児童生徒について		担当者氏名	
70					
年間目標		・教師と一緒に、楽しく体を動かすことができるようにするとともに、健康な生活に必要な事柄ができるようにする。 ・体を動かすことの楽しさや心地よさを表現できるようにするとともに、健康な生活を営むために必要な事柄について教師に伝えることができるようにする。 ・簡単な合図や指示に従って、楽しく運動しようとしたり、健康に必要な事柄をしようとしたりする態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
年間を通して指導	70	[A 体づくり運動] (知及技) 教師の支援を受けながら、楽しく基本的な体づくり運動をする。【2段階ア】 (思判表力) 基本的な体づくり運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現する。【2段階イ】 (学・人) 教師と一緒に簡単な合図や指示に従って、基本的な体づくり運動をしようとする。【1段階ウ】【2段階ウ】 [F 表現運動] (知及技) 教師の支援を受けながら、音楽に合わせて楽しく表現運動をする。【2段階ア】 (思判表力) 基本的な表現運動になれ、その楽しさや感じたことを表現する。【2段階イ】 (学・人) 簡単な合図や指示に従って、教師や友達とともに安全に楽しく、基本的な表現運動をしようとする。【1段階ウ】【2段階ウ】	[A 体づくり運動] (知及技) 教師の支援を受けながら、楽しく基本的な体づくり運動をしている。【2段階ア】 (思判表力) 基本的な体づくり運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現している。【2段階イ】 (学・人) 教師と一緒に簡単な合図や指示に従って、基本的な体づくり運動をしようとしている。【1段階ウ】【2段階ウ】 [F 表現運動] (知及技) 教師の支援を受けながら、音楽に合わせて楽しく表現運動をしている。【2段階ア】 (思判表力) 基本的な表現運動になれ、その楽しさや感じたことを表現している。【2段階イ】 (学・人) 簡単な合図や指示に従って、教師や友達とともに安全に楽しく、基本的な表現運動をしようとしている。【1段階ウ】【2段階ウ】	「体育館を歩こう」 「運動場を歩こう」 <	

1 学期	1 4	[D 水の中での運動] (知及技) 教師の支援を受けながら、楽しく水の中での基本的な運動をする。【2段階ア】 (思判表力) 水の中での基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現する。【2段階イ】 (学・人) 教師と一緒に簡単な合図や指示に従って、友達とともに安全に楽しく、水の中での基本的な運動をしようとする。【1段階ウ】【2段階ウ】	[D 水の中での運動] (知及技) 教師の支援を受けながら、楽しく水の中での基本的な運動をしている。【2段階ア】 (思判表力) 水の中での基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現している。【2段階イ】 (学・人) 教師と一緒に簡単な合図や指示に従って、友達とともに安全に楽しく、水の中での基本的な運動をしようとしている。【1段階ウ】【2段階ウ】	「水遊びをしよう」 「プールで浮いてみよう」 「プールで体を動かそう」	・水遊び ・プール など
2 学期	3 2	[C 走・跳の運動] (知及技) 教師の支援を受けながら、楽しく走・跳の基本的な運動をする。【2段階ア】 (思判表力) 走・跳の基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現する。【2段階イ】 (学・人) 教師と一緒に簡単な合図や指示に従って、友達とともに安全に楽しく、走・跳の基本的な運動をしようとする。【1段階ウ】【2段階ウ】 [E ボールを使った運動やゲーム] (知及技) 教師の支援を受けながら、楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをする。【2段階ア】 (思判表力) ボールを使った基本的な運動やゲームに慣れ、その楽しさや感じたことを表現する。【2段階イ】 (学・人) 教師と一緒に簡単な合図や指示に従って、友	[C 走・跳の運動] (知及技) 教師の支援を受けながら、楽しく走・跳の基本的な運動をしている。【2段階ア】 (思判表力) 走・跳の基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現している。【2段階イ】 (学・人) 教師と一緒に簡単な合図や指示に従って、友達とともに安全に楽しく、走・跳の基本的な運動をしようとしている。【1段階ウ】【2段階ウ】 [E ボールを使った運動やゲーム] (知及技) 教師の支援を受けながら、楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをしている。【2段階ア】 (思判表力) ボールを使った基本的な運動やゲームに慣れ、その楽しさや感じたことを表現する。【2段階イ】 (学・人) 教師と一緒に簡単な合図や指示に従って、友達とともに安全に楽しく、ボールを使っ	「みんなで歩こう、走ろう」 「ウォーカーを使って歩こう」 「トランポリンで弾もう」 「ジャンプしよう」 「友達とボール渡しをしよう」 「ボールを転がそう」 「ボウリングゲームをしよう」	・ウォーカーで歩く ・トランポリン ・ボール渡し ・ボール転がし ・ボウリング など

		達とともに安全に楽しく、ボールを使った基本的な運動やゲームをしようとする。【１段階ウ】 【２段階ウ】	た基本的な運動やゲームをしようとする。【１段階ウ】 【２段階ウ】		
3 学期	2 4	[B 器械・器具を使つての運動] (知及技) 教師の支援を受けながら、楽しく器械・器具を使つての基本的な運動をする。【２段階ア】 (思判表力) 器械・器具を使つての基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現する。【２段階イ】 (学・人) 教師と一緒に簡単な合図や指示に従って、友達とともに安全に楽しく、器械・器具を使つての基本的な運動をしようとする。【１段階ウ】 【２段階ウ】	[B 器械・器具を使つての運動] (知及技) 教師の支援を受けながら、楽しく器械・器具を使つての基本的な運動をしている。【２段階ア】 (思判表力) 器械・器具を使つての基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現している。【２段階イ】 (学・人) 教師と一緒に簡単な合図や指示に従って、友達とともに安全に楽しく、器械・器具を使つての基本的な運動をしようとしている。【１段階ウ】 【２段階ウ】	「マットの上で横転がりを使用」 「平均台を座りながら移動しよう」 「肋木を上ろう」	・マット ・肋木 ・平均台 など

令和7年度 特別の教科 道徳 II 課程 B 年間指導計画

配当時数		児童生徒について		担当者氏名
15				
年間目標		・身の回りの生活や人との関わりにおける道徳的な価値について考え、自分の生活や周りの人によりよく関わり生活するための道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を養うことができる。(指導要領 P. 17～20 参考)		
学期	時数	目標	主題	活動内容
年間を通して指導する	15	A 主として自分自身に関すること 【節度、節制】 自分でできることは自分でやり、安全に気を付け、よく考えて行動し、節度ある生活をするができる。 【希望と勇気、努力と強い意志】 自分でやろうと決めた目標に向かって、強い意志をもち、粘り強くやり抜くことができる。 B 主として人との関わりに関すること 【感謝】 家族など生活を支えてくれている人々や現在の生活を築いてくれた高齢者に、尊敬と感謝の気持ちを伝えることができる。 【相互理解、寛容】 言葉が気持ちや要求を表していることを感じるができる。 C 主として集団や社会との関わりに関すること 【規則の尊重】 集団や社会のきまりの大切さを理解し、規律ある生活をしようとするができる。 【よりよい学校生活、集団生活の充実】 先生や学校の人々を敬愛し、みんなで協力し合って楽しい学級や学校をつくることができる。 【伝統と文化の尊敬、国や郷土を愛する態度】 言葉がもつよさを感じるとともに、読	主題 1 「一人でもできるもん」	排泄 着替え 給食準備 給食 歯磨き 洗面
			主題 2 「気持ちを伝えよう」	朝（帰り）の会 季節行事（母の日、父の日、敬老の日、勤労感謝の日） 挨拶 遊び 交流及び共同学習
			主題 3 「自分の役割に取り組もう」	児童会活動 日直 清掃活動
			主題 4 「きまりやマナーを守ろうね」	自分の物と他人の物の区別 学校のきまり 日常生活のきまり 食事のマナー 避難訓練 交通安全 遊びのきまり
			主題 5 「身近な生き物や自然を知ろう」	季節の変化と生活 自然観察 栽培学習 校外学習 給食

コメントの追加 [Wユ1]: 人間としての在り方や生き方の礎となるもの（学習指導要領 P17 下から 4 行目）

コメントの追加 [Wユ2]: 道徳性（人間としてよりよく生きようとする人格的特性）を構成する諸様相（ありさまや様子のこと）
(P.20 の 6 行目)

		み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようすることができる。		
		D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること 【自然愛護】 自然のすばらしさや不思議さを感じ取り、自然や動植物を大切にすることができる。		

コメントの追加 [上地3]: 国語の2段階ウから引っ張ってきています。

令和7年度 特別活動 II 課程 B 年間指導計画

配当時数		児童生徒について		担当者氏名	
35					
年間目標		・様々な集団活動を数多く経験することによって、心身の調和的発達を図るとともに、集団の一員としての自覚を育てる。 ・学校の教育活動全般（学級活動、児童会活動、学校・学部行事など）に参加することにより、周りの様子や自分の役割を知る。 ・交流及び共同学習を行ったり、地域の人々などと活動を共にしたりすることで経験を広め、集団活動に楽しく参加しようとする態度の育成を図る。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	内容及び関連教科等
年間を通して指導する	35 (34)	【学級活動】 〈(1)学級や学校における生活づくりへの参画〉 (知及技) みんなで学級生活を楽しくするために、他者と協働して取り組むことの意義を理解することができる。 (思判表力) 楽しい学級生活を作るために、問題を発見し、解決方法について話合いの進め方に沿って合意形成を図り、仲よく助け合って実践することができる。 (学・人) 楽しい学級生活を作るために、見通しをもったり振り返ったりしながら、自己の考えをもち、役割を意識して集団活動に取り組もうとすることができる。	(知・技) みんなで学級生活を楽しくするために、他者と協働して取り組むことの意義を理解している。 (思・判・表) 問題を発見し、解決方法について話合いの進め方に沿って合意形成を図り、仲よく助け合って実践している。 (主・学) 見通しをもったり振り返ったりしながら、自己の考えをもち、役割を意識して集団活動に取り組もうとしている。	単元1 「今日から〇年生」 単元2 「学級のきまりや、係を決めよう」 単元3 「健康について考えよう」 単元4 「図書室オリエンテーション」 単元5 「学校のみんと仲良くなろう」 単元6 「わたしたしの学校」 単元7	・始業式 ・キャリアパスポート（目標） (国語) ・学級のきまり、係活動、当番活動 (生活・国語・図工・道徳) ・手洗い、歯磨き ・身体測定、視力検査、聴力検査 (生活・道徳) ・図書室の利用の仕方について (生活・国語) ・新しい友達を迎える会、遠足 (生活・道徳) ・創立記念日集会 学校の創立を祝う (音楽・道徳) ・火災避難訓練、総
		〈(2)日常の生活や楽手への適応と自己の成長及び健康安全〉 (知及技) 自己の身の回りの諸課題の改善に向けて取り組むことの意義を理解し、基本的な生活を送るための知識や行動の仕方を身に付けること	(知・技) 自己の身の回りの諸課題の改善に向けて取り組むことの意義を理解し、基本的な生活を送るための知識や行動の仕方を身に付けている。		

	ができる。 (思判表力) 自己の身の回りの諸課題を知り、解決方法などについて話し合い、自分に合ったよりよい解決方法を意思決定し実践することができる。 (学・人) 自己の生活をよりよくするために、見通しをもったり振り返ったりしながら、進んで課題解決に取り組み、他者と仲よくしてよりよい人間関係を形成しようとするすることができる。 〈(3)一人一人のキャリア形成と自己実現〉 (知及技) 希望や目標をもつこと、働くことや学ぶことの意義を理解し、自己実現を図るために必要な知識や行動の仕方を身に付けることができる。 (思判表力) 希望や目標をもつこと、働くことや学ぶことについての課題を知り、解決方法などについて話し合い、自分に合った解決方法を意思決定して実践することができる。 (学・人) 現在及び将来にわたってよりよく生活するために、見通しをもったり振り返ったりしながら、自己のよさを生かし、他者と協働して、自己実現に向けて進んで行動しようとするすることができる。	(思・判・表) 自己の身の回りの諸課題を知り、解決方法などについて話し合い、自分に合ったよりよい解決方法を意思決定し実践している。 (主・学) 自己の生活をよりよくするために、見通しをもったり振り返ったりしながら、進んで課題解決に取り組み、他者と仲よくしてよりよい人間関係を形成しようとしている。 (知・技) 希望や目標をもつこと、働くことや学ぶことの意義を理解し、自己実現を図るために必要な知識や行動の仕方を身に付けている。 (思・判・表) 希望や目標をもつこと、働くことや学ぶことについての課題を知り、解決方法などについて話し合い、自分に合った解決方法を意思決定して実践している。 (主・学) 現在及び将来にわたってよりよく生活するために、見通しをもったり振り返ったりしながら、自己のよさを生かし、他者と協働して、自己実現に向けて進んで行動しようとしている。	「避難訓練について」 単元 8 「他の学校の友達と仲良くなるう」 単元 9 「慰霊の日について」 単元 10 「校外学習 事前事後学習」 単元 11 「読書月間について」 単元 12 「運動会について」 単元 13 「点字記念日について」 単元 14 「長期休暇の過ごし方」 単元 15 「児童会役員選挙について」 単元 16 「学習の成果を発表しよう」	合防災避難訓練 (生活・道徳) ・真地小交流、北丘小交流、居住地校交流 (生活・道徳) ・平和集会 (生活・国語・音楽・道徳) ・南部農林高校へ行こう、遠足、宿泊学習 (生活・道徳) ・読書を楽しむ会 (国語) ・運動会 (体育) ・点字記念日集会 (国語・自立活動) ・夏休み、冬休み前の過ごし方 (道徳) ・児童会役員選挙、児童会役員活動 (生活・国語・道徳) ・ミニ発表会、児童集会での発表 (全教科・領域)
--	---	---	---	---

		【児童会活動】 (知及技) 楽しく豊かな学校生活をつくる児童会活動の意義について理解するとともに、活動の計画や運営の方法、異年齢集団による交流の仕方などを身に付けることができる。 (思判表力) 児童会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したり、人間関係をよりよく形成したりして主体的に実践することができる。 (学・人) 楽しく豊かな学校生活をつくるために、見通しをもったり振り返ったりしながら、多様な他者と互いのよさを生かして協働し、児童会の活動に積極的に取り組もうとすることができる。 【学校行事】 〈儀式的行事〉 (知及技) 儀式的行事の意義や、その場にふさわしい参加の仕方について理解し、厳粛な場におけるマナー等の規律、気品のある行動の仕方などを身に付けることができる。 (思判表力) 学校や学年の一員として、よりよい学校生活にするために、新しい生	(知・技) 楽しく豊かな学校生活をつくる児童会活動の意義について理解するとともに、活動の計画や運営の方法、異年齢集団による交流の仕方などを身に付けている。 (思・判・表) 児童会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したり、人間関係をよりよく形成したりして主体的に実践している。 (主・学) 楽しく豊かな学校生活をつくるために、見通しをもったり振り返ったりしながら、多様な他者と互いのよさを生かして協働し、児童会の活動に積極的に取り組もうとしている。 (知・技) 儀式的行事の意義や、その場にふさわしい参加の仕方について理解し、厳粛な場におけるマナー等の規律、気品のある行動の仕方などを身に付けている。 (思・判・表) 学校や学年の一員として、よりよい学校生活にするために、新しい生活への希望をも	単元 17 「修了生・卒業生をお祝いしよう」 単元 18 「大掃除をしよう」 単元 19 「もうすぐ〇年生」	・修了生・卒業生を送る会 (生活) ・自分の使った物や教室の掃除 (生活・道徳) ・終業式・修了式 ・キャリアパスポート（振り返り） (国語)
--	--	--	--	---	--

	活への希望をもって、集団の場において規則正しく行動することができる。 (学・人) 厳粛で清新な気分を味わい、儀式的行事を節目として、見通しをもったり振り返ったりしながら、これからの生活への希望や意欲を高め、儀式的行事に積極的に取り組もうとすることができる。 〈文化的行事〉 (知及技) 文化的行事の意義や日ごろの学習成果を発表する方法、鑑賞の仕方について理解し、互いに発表したり、鑑賞し合ったりする活動に必要な知識や技能、マナーなどを身に付けることができる。 (思判表力) 学校や学年の一員として、楽しく豊かな学校生活にするために、多様な文化や芸術について自他のよさについて考えたり、学習の成果を発表し合ったりして、互いのよさを認め合いながら実践することができる。 (学・人) 多様な文化や芸術に親しむとともに、自他のよさを見付け合い、自己を伸長し、見通しをもったり振り返ったりしながら、文化的行事に積極的に取り組もうとすることができる。	って、集団の場において規則正しく行動している。 (主・学) 厳粛で清新な気分を味わい、儀式的行事を節目として、見通しをもったり振り返ったりしながら、これからの生活への希望や意欲を高め、儀式的行事に積極的に取り組もうとしている。 (知・技) 文化的行事の意義や日ごろの学習成果を発表する方法、鑑賞の仕方について理解し、互いに発表したり、鑑賞し合ったりする活動に必要な知識や技能、マナーなどを身に付けている。 (思・判・表) 学校や学年の一員として、楽しく豊かな学校生活にするために、多様な文化や芸術について自他のよさについて考えたり、学習の成果を発表し合ったりして、互いのよさを認め合いながら実践している。 (主・学) 多様な文化や芸術に親しむとともに、自他のよさを見付け合い、自己を伸長し、見通しをもったり振り返ったりしながら、文化的行事に積極的に取り組もうとしている。	
--	---	--	--

		〈健康安全・体育的行事〉 (知及技) 心身の健全な発達や健康の保持増進，事件や事故，災害等の非常時から身を守ることなどについてその意義を理解し，必要な行動の仕方など身に付けることができる。 体育的な集団活動の意義を理解し，規律ある集団行動の仕方などを身に付けることができる。 (思判表力) 学校や学年の一員として，健全な生活にするために，自己の健康や安全についての課題や解決策について考えたり，運動することのよさについて考えたりし，適切に判断し実践することができる。 (学・人) 心身の健全な発達や健康の保持増進に努め安全に関心をもつとともに，運動に親しみ体力を向上するために，見通しをもったり振り返ったりしながら，健康安全・体育的行事に積極的に取り組もうとすることができる。 〈遠足・集団宿泊的行事〉 (知及技) 遠足・集団宿泊的行事の意義や校外における集団生活の在り方，公衆道徳などについて理解	(知・技) 心身の健全な発達や健康の保持増進，事件や事故，災害等の非常時から身を守ることなどについてその意義を理解し，必要な行動の仕方など身に付けている。 体育的な集団活動の意義を理解し，規律ある集団行動の仕方などを身に付けている。 (思・判・表) 学校や学年の一員として，健全な生活にするために，自己の健康や安全についての課題や解決策について考えたり，運動することのよさについて考えたりし，適切に判断し実践している。 (主・学) 心身の健全な発達や健康の保持増進に努め安全に関心をもつとともに，運動に親しみ体力を向上するために，見通しをもったり振り返ったりしながら，健康安全・体育的行事に積極的に取り組もうとしている。 (知・技) 遠足・集団宿泊的行事の意義や校外における集団生活の		
--	--	--	---	--	--

	し、必要な行動の仕方を身に付けることができる。 (思判表力) 学校や学年の一員として、よりよい集団活動にするために、平素とは異なる生活環境の中での集団生活の在り方について考えたり、共に協力し合ったりしながら実践することができる。 (学・人) 日常とは異なる環境や集団生活において、自然や文化などに関心をもち、見通しをもったり振り返ったりしながら、遠足・集団宿泊的行事に積極的に取り組もうとすることができる。	在り方、公衆道徳などについて理解し、必要な行動の仕方を身に付けている。 (思・判・表) 学校や学年の一員として、よりよい集団活動にするために、平素とは異なる生活環境の中での集団生活の在り方について考えたり、共に協力し合ったりしながら実践している。 (主・学) 日常とは異なる環境や集団生活において、自然や文化などに関心をもち、見通しをもったり振り返ったりしながら、遠足・集団宿泊的行事に積極的に取り組もうとしている。		
--	--	---	--	--